四條畷市文化財調査報告　第50集
寝屋川市文化財資料28
公益財団法人　大阪府文化財センター調査報告書　第252集

四條畷市・寝屋川市

讃良郡条里遺跡

イオンモール四條畷建設に係る文化財発掘調査報告書

－第一分冊－

２０１５年1月

四條畷市教育委員会
寝屋川市教育委員会
公益財団法人　大阪府文化財センター

四條畷市文化財調査報告　第50集
寝屋川市文化財資料28
公益財団法人　大阪府文化財センター調査報告書　第252集

四條畷市・寝屋川市

讃良郡条里遺跡

イオンモール四條畷建設に係る文化財発掘調査報告書

－第一分冊－

四條畷市教育委員会
寝屋川市教育委員会
公益財団法人　大阪府文化財センター

１　１－３区　第５－２ｂ面全景（南西から）

２　２－２区　第５－２ｂ面全景（南東から）

巻頭図版２

１　４区　第６－４ｂ面全景（東から）

２　11－６区、13－６・13－７区　大将軍社検出状況（北西から）

１　２－１区　82 溝遺物出土状況（北から）

２　１－５区　4967 溝遺物出土状況（東から）

1　2－1区　82 溝出土遺物

序　　文

四條畷市は、市民憲章で「多くの歴史的遺産と飯盛山系の緑にめぐまれた」と謳っていますように、市内各所において昭和50年頃から盛んになった開発事業に伴う発掘調査により様々な時代の遺跡が発見されています。しかし、国道170号（外環状線）以西の地域については、大きな開発が無かったことから長らく発掘調査を実施した事例が少なく、遺跡の状況については不明な点が多くありました。

このような状況の中、平成13年度から大阪府教育委員会文化財保護課が、蔀屋北遺跡において「なわて水みらいセンター」建設工事に伴う発掘調査を実施され、特に古墳時代中期から後期における河内馬飼に関するものなどを中心に、多くの調査成果がありました。また、平成13年度から本市の北部を含む地域において、公益財団法人大阪府文化財センターが実施された第二京阪道路の建設工事に伴う発掘調査においては、縄文時代以降の各時期の遺跡が発見され、国道170号以西の地域における遺跡の状況がわかりつつありました。

今回の発掘調査は、大規模店舗建設工事に伴いこの両地域に挟まれた四條畷市砂四丁目から寝屋川市新家二丁目に所在する讃良郡条里遺跡内の広大な場所において、平成23年8月から実施しました。発掘調査にあたっては、本市と寝屋川市にまたがる地域であることから、大阪府教育委員会のご指導のもと公益財団法人大阪府文化財センターのご協力を賜り、両市教育委員会との3者で現地調査及び報告書作成作業を実施しました。

今回の調査の結果、弥生時代から古墳時代、そして中世に至る集落跡や耕作地の状況をはじめ、その起源が不明であった大将軍社の状況など、多くの調査成果を得ることができました。

今後は、これらの成果を市民に知っていただくために、遺物などを市立歴史民俗資料館で展示するとともに、この調査成果を基にして、本市の歴史についてさらに広く発信していきたいと存じます。

最後になりましたが、発掘調査の実施に当たり、文化財保護に対する多大なるご理解・ご協力をいただいたイオンモール株式会社、発掘調査にご指導・ご協力をいただいた大阪府教育委員会及び公益財団法人大阪府文化財センター、長期にわたる現地での発掘調査や報告書作成のための整理作業に従事していただいた方々など調査に関係された皆様に、記して感謝申し上げます。

平成27年1月31日

四條畷市教育委員会
教育長　藤岡　巧一

序　　文

寝屋川市の中央部には、一辺約 109m の正方形の水田区画が東西南北に連なっています。これらは古代に施行された条里制の遺構で、本市では北側を茨田郡条里遺跡、南側を讃良郡条里遺跡という周知の埋蔵文化財包蔵地として保護を行ってまいりました。北部の茨田郡の条里は、昭和 30 年代以降に水田が埋め立てられて住宅地や工場となり、道路等によってその痕跡が残るだけとなりましたが、南部の讃良郡の条里は、本市高宮・小路・新家にかけて広がる水田の区画で確認することができます。

本市南部に第二京阪道路の建設が行われ、工事に先立って平成 13 年から始まった発掘調査によって、讃良郡条里遺跡内では縄文時代以降の各時期の遺跡が発見・調査され、大きな成果を得ることができました。そして、第二京阪道路の開通後には、周辺での大規模な開発事業の話が持ち上がりました。

今回の発掘調査地は、本市新家二丁目と四條畷市砂四丁目にまたがる広大な地域で、大規模店舗の建設に伴って、平成 23 年 8 月より調査を実施しました。調査の実施にあたっては、寝屋川・四條畷両市のほか、大阪府教育委員会及び公益財団法人大阪府文化財センターのご協力を賜り、現地での発掘調査及びその後の出土資料の整理作業を遅滞なく進めることができました。調査によって、讃良郡条里の起源や変遷を示す遺構をはじめ、弥生時代や古墳時代の集落についても多くの成果を得ることができ、北側の第二京阪道路や南側の四條畷市蔀屋北遺跡の発掘調査成果と合わせて、本市の歴史の解明に止まらず、北河内地域さらには我が国の古墳時代を考える上でも重要な遺跡であることが明らかとなりました。

今後、調査によって得られた資料をもとに本市の歴史の解明に努めるとともに、貴重な多くの資料については市立埋蔵文化財資料館等で展示を行い、市民への公開また資料の活用を進める所存です。

最後に、調査の実施にあたり多大なるご理解・ご協力を賜りましたイオンモール株式会社、発掘調査にご指導・ご協力いただきました大阪府教育委員会及び公益財団法人大阪府文化財センター、さらに夏の炎天下や冬の厳寒の屋外での発掘調査や、膨大な量の出土資料の整理作業に従事された方々等、調査に関係された皆さまにお礼申し上げます。

今後とも本市の文化財保護行政の推進にあたり、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成 27 年 1 月 31 日

寝屋川市教育委員会
教育長　髙須　郁夫

序　　文

讃良郡条里遺跡は、四條畷市と寝屋川市に所在する縄文時代から中世までの複合遺跡です。「讃良郡条里」の名前が示す通り、条里型の地割が現在の風景の中にもその痕跡を留めており、碁盤状に広がる道路や水田に往時の姿が偲ばれます。

今回の調査地は、なわて水みらいセンターと第二京阪道路の間、最近まで水田が広がっていた場所に設定されました。なわて水みらいセンター建設に伴う蔀屋北遺跡の発掘調査では、古墳時代の大規模な集落が検出されました。集落の中から、土坑に埋納された馬の全身骨格が出土したほか、朝鮮半島と深いつながりを示す土器等、古墳時代の遺物が多数出土しました。これらの資料の中には、馬具も含まれており、『日本書紀』に登場する「馬飼集団」のムラがあったと想定されるに至っています。一方、第二京阪道路に先立つ調査では、畿内最古に位置付けられる弥生土器が出土しており、縄文時代から弥生時代への移行期を考える上で貴重な発見がありました。

そのような歴史的環境にあって、今回の発掘調査では、中世から近世の大将軍社とその参道、古代から近世に至る条里型地割の水田、弥生時代後期から古墳時代後期の集落と水田、弥生時代中期の集落と水田、弥生時代前期の水田が確認され、当地の歴史を考える上で重要な調査成果を上げることができました。

最後となりましたが、ご指導・ご協力いただいた大阪府教育委員会、四條畷市教育委員会、寝屋川市教育委員会をはじめとする関係各位の皆様、事業者のイオンモール株式会社に対し、心から御礼を申し上げます。合わせて、広大な面積の発掘調査と膨大な遺物の整理作業にご協力いただいたすべての皆様に心から御礼を申し上げます。

今後とも文化財の保護と活用に一層のご理解を賜りますよう、お願いいたします。

平成 27 年 1 月 31 日

公益財団法人　大阪府文化財センター
理事長　田邉　征夫

例　　言

1．本書は、（仮称）イオンモール四條畷建設に伴って実施した大阪府四條畷市砂四丁目、寝屋川市新家二丁目・讃良東町地内に所在する讃良郡条里（さらぐんじょうり）遺跡ＳＧＪ 11 － 1・13 － 1の発掘調査報告書である。

2．発掘調査及び整理作業は、四條畷市教育委員会・寝屋川市教育委員会・公益財団法人大阪府文化財センターが共同で行った。

3．発掘調査及び整理作業に要した費用は、すべてイオンモール株式会社が負担した。

4．現地調査及び整理作業の事業名称と事業期間は、以下のとおりである。
事業名称：（仮称）イオンモール四條畷建設に係る埋蔵文化財発掘調査
事業期間：平成 23 年 8 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

5．本事業の実施体制は、以下のとおりである。
四條畷市教育委員会　社会教育部　社会教育課（平成 23 年度）教育部　社会教育課（平成 24 ～ 25 年度）教育部　地域教育課（平成 26 年度）　主幹　野島稔（平成 23 年度）
村上始（平成 23 年度主査、平成 24 ～ 25 年度主任、平成 26 年度課長代理）　實盛良彦
寝屋川市教育委員会　社会教育部　文化スポーツ振興課　課長　塩山則之（平成 24・25 年度）
係長　濱田幸司（平成 23・26 年度）　濱田延充
公益財団法人大阪府文化財センター　江浦洋（平成 23 ～ 24 年度調査部長、平成 25・26 年事務局次長）　岡本茂史（平成 23 年度調整グループ長、平成 24 ～ 26 年度調整課長）　岡戸哲紀（平成 23 年度調査グループ長、平成 24 ～ 26 年度調査課長）　三好孝一（平成 26 年度調査第一課長補佐）　市本芳三（平成 25 年度調査第二課長補佐）　森屋美佐子（平成 23 ～ 24 年度主査池島総括、平成 25 年度主査、平成 26 年度専門員）　主査　井上智博（平成 26 年度）　副主査　後川恵太郎　小野久隆（平成 26 年度専門員）

6．上記の体制の下行った、発掘作業・整理作業は、株式会社島田組事業本部調査室の川鍋知秋・清岡廣子・楠部博世・榑谷雅幸・丹生泰雪・丹生雅子・藤本信幸・村尾政人が従事した。測量は、株式会社島田組工事部の足立英彦・堀場集理・川島貴志が従事した。

7．遺物写真は、写房楠華堂が担当した。

8．現地調査・遺物整理にあたっては、以下の機関、個人よりご協力、ご指導、ご教示をいただいた。心から感謝を表したい（50 音順、敬称略）。
韓式系土器研究会・古墳出現期土器研究会・たたら研究会・独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所・石戸啓夫・伊藤淳史・大賀克彦・大澤正己・大道和人・岡田賢・岡本敏行・北野重・佐野喜美・嶋﨑詩織・杉山洋・鈴木瑞穂・瀬川芳則・田中清美・竹原伸次・中久保辰夫・長友朋子・中村一郎・中原計・西山要一・丹羽崇文・降幡順子・馬場基・深澤芳樹・藤居朗・藤井整・古瀬清秀・真鍋成史・光谷拓実・宮崎泰史・三好玄・山内紀嗣・山上弘・山本祥隆・吉田知史・若林邦彦・渡辺晃宏

9．本書の執筆は、各調査担当者が分担し、後川・實盛・井上が全体の編集を行った。各文章の執筆分担は、目次・文末に示した。なお、文中の用語・表現は統一しておらず、各執筆者の責に帰する。

10．本書収録の写真や遺物などの記録類は、四條畷市教育委員会、寝屋川市教育委員会に保管している。広く利用されることを希望する。

凡　　例

1．発掘調査および整理作業は、四條畷市教育委員会、寝屋川市教育委員会、公益財団法人大阪府文化財センターが協議の上行った。

2．測量は、世界測地系（測地成果 2000）に準拠する平面直角座標系第Ⅵ系を基準とし、数値はｍ単位で表示した。本書で記す北は座標北である。

3．標高は、東京湾平均海面（T.P.）を基準とする。

4．遺物の取り上げに関しては、公益財団法人大阪府文化財センター『遺跡調査基本マニュアル』(2010) を参照して、第Ⅰ～Ⅳ区画を用いて行った。なお、本文中で用いる調査地名は、平成 23 年度（2011）調査については、「11 － 1 」を省略し、平成 25 年度（2013）については、調査次数を表現する「－ 1 」を省略した。

例：11 － 1 － 1 － 3 区→ 1 － 3 区、13 － 1 － 1 区→ 13 － 1 区

5．遺構は、 1 ・ 2 ・ 4 ・13 － 1 ～ 5 ・ 8 区、 3 ・13 － 6 ・ 7 区毎に、アラビア数字を用いた通し番号で名称を付けた。番号の後ろには、遺構の属性を示す文字を付した。例）23 土坑

掘立柱建物、柵列、竪穴建物など、集合遺構に関しては、遺構の種類を示す文字の後ろに、アラビア数字の通し番号を付した。例：掘立柱建物 1

6．掲載遺物は、挿図毎に通し番号を付けた。遺物写真は、遺物挿図の番号を用いており、挿図番号－通し番号で示した。

7．遺物実測図の縮尺は、土器 1/4 を基本とする。ただし、木製品や石製品、一部の遺物は必要に応じて縮尺を変更した。

8．木製品は、木口、断面に年輪を模式的に示した。

9．地層および遺物等の色調は、小山正忠・竹原秀雄編『新版標準土色帖』2006 年版農林水産省農林水産技術会議事務局監修・財団法人日本色彩研究所色票監修を使用した。

10．出土遺物の分類、編年については、下記の文献を参照した。

大川清・鈴木公雄・工楽善通編　1996 『日本土器事典』
（財）大阪府文化財センター　2007 『私部南遺跡Ⅰ』
寺澤薫・森井貞雄　1989 「河内地域」『弥生土器の様式と編年近畿編Ⅰ』
（財）大阪府文化財センター　2006 『古式土師器の年代学』
平安学園考古学クラブ　1966 『陶邑古窯址群Ⅰ』
田辺昭三　1981 『須恵器大成』
大阪府近つ飛鳥博物館　2006 『年代のものさし－陶邑の須恵器－』
古代の土器研究会編　1992 『古代の土器 1 都城の土器集成』
古代の土器研究会編　1993 『古代の土器 2 都城の土器集成Ⅱ』
古代の土器研究会編　1994 『古代の土器 3 都城の土器集成Ⅲ』
角田文衛編 1997 『平安京提要』
中世土器研究会編　1995 『概説中世の土器・陶磁器』
九州近世陶磁学会編　2000 『九州陶磁の編年九州近世陶磁学会 10 周年記念』
上原真人 1993『木器集成図録近畿原始編』

目　　次

－第一分冊－

巻頭図版
序文
例言
凡例
第１章　調査に至る経緯と調査の経過……（濱田延充・村上始・實盛良彦）…1
第２章　調査の方法 ……（後川恵太郎）…5
第３章　地理・歴史的環境
　第１節　地理的環境……（後川恵太郎）…7
　第２節　歴史的環境……（實盛良彦）…8
第４章　調査成果
　第１節　基本層序……（後川恵太郎）…15
　第２節　１・２・４区の調査成果……（後川恵太郎）…16

－第二分冊－

　第３節　３区の調査成果……（村上始・實盛良彦）…415
　第４節　大将軍社跡の調査成果（11－６区、13－６・７区）……（村上始・實盛良彦）…497
　第５節　13－２区の調査成果 ……（後川恵太郎）…511
　第６節　13－３区の調査成果 ……（後川恵太郎）…528
　第７節　13－４区の調査成果 ……（後川恵太郎）…535
　第８節　13－５・８区の調査成果 ……（井上智博）…555
第５章　自然科学分析
　第１節　讃良郡条里遺跡出土ガラス小玉の分析……（降幡順子・後川恵太郎）…573
　第２節　讃良郡条里遺跡出土鍛冶関連遺物の分析……（大澤正己・鈴木瑞穂・真鍋成史ほか）…575
第６章　総括
　第１節　遺構の変遷と出土遺物……（後川恵太郎・實盛良彦）…581
　第２節　小型海獣葡萄鏡および柴垣柳樹双鳥鏡について……（實盛良彦）…593
写真図版
報告書抄録

挿図目次

図１　調査地位置（国土地理院発行 25000 分の１）… 1
図２　調査地位置（都市計画図）…… 2
図３　地区割…… 5
図４　トレンチ配置…… 6
図５　縄文時代晩期～近世の砂層堆積範囲…… 7
図６　周辺遺跡分布…… 9
図７　１－３区　115 トレンチ断面 …… 17・18
図８　１－３区　114・110 トレンチ断面…… 19
図９　１－３区　111・119 トレンチ断面…… 20
図 10　１－４区　152 トレンチ断面（１）…… 21
図 11　１－４区　152 トレンチ断面（２）…… 22
図 12　１－５区　226 トレンチ断面（１）…… 23
図 13　１－５区　226 トレンチ断面（２）…… 24
図 14　１－５区　221・240 トレンチ断面 …… 25・26
図 15　１－５区　230 トレンチ断面 …… 27・28
図 16　１－１・２－１区　１・５トレンチ断面（１）…… 29・30
図 17　１－１・２－１区　１・５トレンチ断面（２）31
図 18　１－１・２－１区　４・10 トレンチ断面 33・34
図 19　１－２区　105 トレンチ断面（１）…… 35
図 20　１－２区　105 トレンチ断面（２）…… 36
図 21　２－２区　66 トレンチ断面…… 37・38
図 22　２－２区　63 トレンチ断面…… 39
図 23　２－２区　62 トレンチ断面…… 40
図 24　４区　205 トレンチ断面 …… 41
図 25　１－３区　第３－１面平面 …… 42
図 26　１－３区　第４－１面平面 …… 43
図 27　１－３区　第４－２面平面 …… 44
図 28　１－３区　第５－１面平面 …… 45
図 29　１－３区　1942 微高地遺物出土状況平面 … 46
図 30　１－３区　1921 溝・４－１・５－１層出土遺物 …… 46
図 31　１－３区　1942 微高地出土遺物（１）…… 47
図 32　１－３区　1942 微高地出土遺物（２）…… 48
図 33　１－３区　第５－２ｂ面平面 …… 49
図 34　１－３区　第５－２ｂ面東側平面 …… 50
図 35　１－３区　2917 ～ 2919 溝断面 …… 50
図 36　１－３区　2934 土坑平・断面　出土遺物 … 51
図 37　１－３区　2903 土坑他出土遺物 …… 51
図 38　１－３区　第５－２ｂ面西側平面 …… 52
図 39　１－３区　掘立柱建物 18 平・断面 …… 53
図 40　１－３区　126 トレンチ断面 …… 53
図 41　１－３区　1963 溝出土遺物 …… 54
図 42　１－３区　2793 土坑平・断面　出土遺物 … 55
図 43　１－３区　2960 井戸平・断面　出土遺物 … 56
図 44　１－３区　2703 土坑平・断面　出土遺物 … 56
図 45　１－３区　2861 土坑平・断面　出土遺物 … 57
図 46　１－３区　2871 井戸平・断面　出土遺物 … 58
図 47　１－３区　2689 土坑平・断面　出土遺物 … 59
図 48　１－３区　2651 溝他出土遺物 …… 60
図 49　１－３区　1946 微高地他出土遺物 …… 61
図 50　１－３区　1947 流路断面 …… 62
図 51　１－３区　1947 流路出土遺物 …… 62
図 52　１－３区　131 トレンチ断面 …… 63
図 53　１－３区　127 トレンチ断面 …… 63
図 54　１－４区　第４－１面平面 …… 64
図 55　１－４区　4014・4032 ピット列平・断面 … 65
図 56　１－４区　２・４－１層出土遺物 …… 65
図 57　１－４区　第５－１・５－２ｂ面平面 …… 66
図 58　１－４区　第５－１・５－２ｂ面溝断面 …… 67
図 59　１－４区　4043 田面・4035 溝出土遺物…… 67
図 60　１－４区　第６－１面平面 …… 68
図 61　１－４区　６－１層出土遺物 …… 68
図 62　１－４区　256 トレンチ断面 …… 69
図 63　１－４区　第６－４ｂ面平面 …… 70
図 64　１－４区　杭列 14 平・断面 …… 71
図 65　１－４区　第６－４ｂ面遺物出土状況平・立面 出土遺物 …… 71
図 66　１－４区　第７－１面平面 …… 72
図 67　１－４区　６－４ｂ・７－１層出土遺物 …… 72
図 68　１－４区　第７－２・８－１面平・断面・第８－１面遺物出土状況平面 …… 73
図 69　１－４区　第９－１面遺構平・断面 …… 74
図 70　１－４区　７－２・８－１層・4068 溝出土遺物 …… 75
図 71　１－５区　第３－１面平面 …… 77
図 72　１－５区　4568 溝木樋平・立面 …… 78
図 73　１－５区　4568 溝出土遺物 …… 78
図 74　１－５区　２－１・３－１層出土遺物 …… 79
図 75　１－５区　第４－１面平面 …… 79
図 76　１－５区　4596 水口平・立面 …… 80
図 77　１－５区　海獣葡萄鏡平・断面　出土遺物 … 80
図 78　１－５区　4541 溝他出土遺物 …… 81
図 79　１－５区　第４－３・４－４面平面 …… 81
図 80　１－５区　4710 土器・トレンチ出土遺物 … 82
図 81　１－５区　4732 溝平・立面 …… 82
図 82　１－５区　４－１・４－２層出土遺物 …… 83
図 83　１－５区　３－１～５－１層出土遺物 …… 84
図 84　１－５区　第５－１面平面 …… 85
図 85　１－５区　第５－２ｂ面平面 …… 86
図 86　１－５区　第５－２ｂ面南東側平面 …… 87
図 87　１－５区　竪穴建物 10 平・断面 …… 88
図 88　１－５区　竪穴建物 10　4670 カマド平・断面 加工面平面 …… 89
図 89　１－５区　竪穴建物 10　4670 カマド出土遺物90
図 90　１－５区　掘立柱建物 20 平・断面 …… 90
図 91　１－５区　掘立柱建物 21 平・断面 …… 91
図 92　１－５区　第５－２ｂ面東側平面 …… 92
図 93　１－５区　竪穴建物 11 平・断面　出土遺物 93
図 94　１－５区　竪穴建物 12 平・断面 …… 94
図 95　１－５区　竪穴建物 12　4761 柱穴他断面 … 95
図 96　１－５区　竪穴建物 12　4598 カマド平・断面

出土遺物 …… 95
図97　1－5区　竪穴建物12加工面平面 …… 96
図98　1－5区　竪穴建物40・41平・断面 …… 97
図99　1－5区　竪穴建物40・41出土遺物 …… 98
図100　1－5区　4697井戸平・断面 …… 98
図101　1－5区　4697井戸出土遺物 …… 99
図102　1－5区　4640井戸平・断面　出土遺物 …100
図103　1－5区　4704井戸平・断面　出土遺物 …101
図104　1－5区　4843溝他出土遺物 ……102
図105　1－5区　北東側微高地上溝変遷 ……103
図106　1－5区　247トレンチ断面 ……104
図107　1－5区　4716土坑平・断面　出土遺物 …104
図108　1－5区　4720溝平面・4720・4513・4723溝断面 ……105
図109　1－5区　4720溝出土遺物 ……106
図110　1－5区　4619溝・4－4層出土遺物 ……107
図111　1－5区　第5－2b面北側（1）平面 …107
図112　1－5区　竪穴建物47平・断面 ……108
図113　1－5区　竪穴建物48平・断面 ……109
図114　1－5区　竪穴建物47・48加工面平面 …109
図115　1－5区　竪穴建物42平・断面 ……110
図116　1－5区　竪穴建物42　4626土坑平・断面出土遺物 ……111
図117　1－5区　竪穴建物13平・断面 ……112
図118　1－5区　竪穴建物13加工面平面 ……113
図119　1－5区　竪穴建物13出土遺物 ……113
図120　1－5区　竪穴建物16平・断面 ……114
図121　1－5区　竪穴建物14平・断面 ……115
図122　1－5区　5564土坑平・断面、竪穴建物14加工面平面 ……116
図123　1－5区　竪穴建物14出土遺物 ……116
図124　1－5区　4624土坑平・断面　出土遺物 …117
図125　1－5区　竪穴建物43平・断面 ……117
図126　1－5区　竪穴建物15平・断面 ……118
図127　1－5区　竪穴建物15　4729カマド平・断面 ……119
図128　1－5区　竪穴建物15　4847柱穴他断面　119
図129　1－5区　竪穴建物15出土遺物 ……120
図130　1－5区　竪穴建物35平・断面 ……121
図131　1－5区　竪穴建物35　8011カマド平・断面 ……122
図132　1－5区　竪穴建物15・35加工面平面 …123
図133　1－5区　竪穴建物35出土遺物 ……123
図134　1－5区　5340井戸平・断面　出土遺物 …124
図135　1－5区　柵列2平・断面 ……124
図136　1－5区　4738溝平・断面　出土遺物 ……125
図137　1－5区　第5－2b面北側（2）平面 …126
図138　1－5区　竪穴建物36平・断面 ……127
図139　1－5区　竪穴建物17平・断面 ……127
図140　1－5区　竪穴建物27平・断面 ……128
図141　1－5区　竪穴建物27加工面平面 ……128
図142　1－5区　竪穴建物26（新）平・断面 ……129
図143　1－5区　竪穴建物26　4842カマド平・断面出土遺物 ……130
図144　1－5区　竪穴建物26出土遺物 ……130
図145　1－5区　竪穴建物26（古）平面 ……131
図146　1－5区　4690井戸平・断面　出土遺物 …132
図147　1－5区　第5－2b面北西側平面 ……133
図148　1－5区　竪穴建物18平・断面 ……134
図149　1－5区　竪穴建物18　4789カマド平・断面 ……135
図150　1－5区　竪穴建物18加工面平面 ……136
図151　1－5区　竪穴建物19平・断面 ……137
図152　1－5区　竪穴建物19　4791カマド平・断面 ……138
図153　1－5区　竪穴建物19加工面平面 ……139
図154　1－5区　竪穴建物19出土遺物 ……139
図155　1－5区　竪穴建物20平・断面 ……140
図156　1－5区　竪穴建物20　4793カマド平・断面 ……141
図157　1－5区　竪穴建物20加工面平面 ……142
図158　1－5区　竪穴建物20　4793カマド出土遺物 ……142
図159　1－5区　竪穴建物22平・断面 ……143
図160　1－5区　竪穴建物22　4836カマド平・断面 ……144
図161　1－5区　竪穴建物22加工面平面 ……145
図162　1－5区　竪穴建物22出土遺物 ……145
図163　1－5区　竪穴建物23平・断面 ……146
図164　1－5区　竪穴建物23　4798カマド平・断面 ……147
図165　1－5区　竪穴建物23加工面平面　出土遺物 ……148
図166　1－5区　4967溝平・断面 ……149
図167　1－5区　4967溝出土遺物（1） ……149
図168　1－5区　4967溝出土遺物（2） ……150
図169　1－5区　4967溝出土遺物（3） ……151
図170　1－5区　4967溝出土遺物（4） ……152
図171　1－5区　4867井戸・5483土坑平・断面　出土遺物 ……153
図172　1－5区　竪穴建物46平・断面 ……154
図173　1－5区　竪穴建物39平・断面　出土遺物 154
図174　1－5区　竪穴建物38平・断面 ……155
図175　1－5区　竪穴建物38　4821カマド平・断面 ……156
図176　1－5区　竪穴建物38　4815・4821カマド出土遺物 ……157
図177　1－5区　竪穴建物30平・断面 ……158
図178　1－5区　竪穴建物30　4835カマド平・断面出土遺物 ……159
図179　1－5区　竪穴建物44平・断面 ……160
図180　1－5区　竪穴建物44　5030カマド平・断面 ……161
図181　1－5区　竪穴建物30・38・44加工面平面

……161
図182　1－5区　掘立柱建物22平・断面　出土遺物 ……162
図183　1－5区　掘立柱建物23平・断面　出土遺物 ……163
図184　1－5区　4795土坑平・断面 ……163
図185　1－5区　5320ピット他出土遺物 ……164
図186　1－5区　第5－2b面南西側平面 ……165
図187　1－5区　竪穴建物28平・断面 ……166
図188　1－5区　竪穴建物28　4829カマド平・断面 ……167
図189　1－5区　竪穴建物28加工面平面　出土遺物 ……168
図190　1－5区　竪穴建物31平・断面 ……169
図191　1－5区　竪穴建物31加工面平面 ……170
図192　1－5区　竪穴建物32平・断面 ……171
図193　1－5区　竪穴建物32　4927カマド平・断面 ……172
図194　1－5区　竪穴建物32加工面平面　出土遺物 ……173
図195　1－5区　竪穴建物33平・断面 ……174
図196　1－5区　竪穴建物33　4718カマド平・断面 出土遺物 ……175
図197　1－5区　竪穴建物33加工面平面 ……175
図198　1－5区　竪穴建物45平・断面　出土遺物 176
図199　1－5区　掘立柱建物24平・断面　出土遺物 ……176
図200　1－5区　4837井戸平・断面 ……177
図201　1－5区　4837井戸出土遺物（1） ……177
図202　1－5区　4837井戸出土遺物（2） ……178
図203　1－5区　4837井戸出土遺物（3） ……179
図204　1－5区　4837井戸出土遺物（4） ……180
図205　1－5区　4837井戸出土遺物（5） ……181
図206　1－5区　4837井戸出土遺物（6） ……182
図207　1－5区　4838土坑平・断面 ……183
図208　1－5区　4838土坑出土遺物（1） ……184
図209　1－5区　4838土坑出土遺物（2） ……185
図210　1－5区　4921井戸平・断面　出土遺物 …186
図211　1－5区　4928土坑平・断面　出土遺物 …186
図212　1－5区　5301井戸・5306土坑平・断面　出土遺物 ……187
図213　1－5区　5467井戸平・断面　出土遺物 …187
図214　1－5区　5298井戸平・断面　出土遺物 …188
図215　1－5区　5556土坑平・断面　出土遺物 …188
図216　1－5区　4969井戸平・断面　出土遺物 …190
図217　1－5区　4715火床・5293井戸・5402土坑平・断面　出土遺物 ……190
図218　1－5区　5287溝他平・断面　出土遺物 …191
図219　1－5区　畑2平・断面 ……192
図220　1－5区　4868土坑平・断面　出土遺物 …192
図221　1－5区　畑1平・断面 ……193
図222　1－5区　4834溝平・断面　出土遺物 ……194
図223　1－5区　5414ピット他出土遺物 ……194
図224　1－5区　第5－2－2面平面 ……195
図225　1－5区　4600土坑平・断面　出土遺物 …196
図226　1－5区　4621・4728土坑平・断面　出土遺物 ……197
図227　1－5区　5－2－1～5－2－2層出土遺物 ……198
図228　1－5区　4－4～5－2－1層出土遺物　199
図229　1－5区　第6－1面平面 ……200
図230　1－5区　5570溝・6－1・6－2層出土遺物 ……201
図231　1－5区　杭列3平・断面 ……202
図232　1－5区　4766井戸平・断面　出土遺物 …202
図233　1－5区　5490土坑平・断面　出土遺物 …203
図234　1－5区　第6－2面平面 ……204
図235　1－5区　5572他水口平・断面 ……205
図236　1－5区　杭列6平・立面 ……205
図237　1－5区　第7－1面平面　出土遺物 ……206
図238　1－1・2－1区　第2－1面平面 ……207
図239　1－1・2－1区　17トレンチ断面 ……208
図240　1－1・2－1区　第2－2b面平面 ……209
図241　1－1・2－1区　第2－2b面溝断面 …210
図242　1－1・2－1区　72トレンチ断面 ……211
図243　1－1・2－1区　1－3・2層出土遺物　211
図244　1－1・2－1区　第3－1面平面 ……212
図245　1－1・2－1区　35トレンチ断面 ……212
図246　1－1・2－1区　第3－3面平面 ……213
図247　1－1・2－1区　3－1・3－3層出土遺物 ……213
図248　1－1・2－1区　第4－1面平面 ……214
図249　1－1・2－1区　37トレンチ断面 ……214
図250　1－1・2－1区　第4－2面平面 ……215
図251　1－1・2－1区　70擬似畦畔平面 ……215
図252　1－1・2－1区　杭列7～10平・断面 …216
図253　1－1・2－1区　第4－2・3面平面 …216
図254　1－1・2－1区　4－1層出土遺物 …… ……217
図255　1－1・2－1区　4－2・4－3層出土遺物 ……217
図256　1－1・2－1区　4層出土遺物 ……218
図257　1－1・2－1区　第5－2b面平面 ……219
図258　1－1・2－1区　第5－2b面平面 ……220
図259　1－1・2－1区　79井戸平・断面 ……221
図260　1－1・2－1区　79井戸出土遺物（1）　222
図261　1－1・2－1区　79井戸出土遺物（2）　223
図262　1－1・2－1区　79井戸出土遺物（3）　224
図263　1－1・2－1区　79井戸出土遺物（4）　225
図264　1－1・2－1区　81井戸平・断面　出土遺物 ……226
図265　1－1・2－1区　81井戸出土遺物 ……227
図266　1－1・2－1区　82溝断面 ……228
図267　1－1・2－1区　82溝平面 …… 229・230

図 268　1－1・2－1区　網代・杭列 11 平・立面 231
図 269　1－1・2－1区　杭列 4 平・断面　……231
図 270　1－1・2－1区　82 溝上層出土遺物（1）232
図 271　1－1・2－1区　82 溝上層出土遺物（2）233
図 272　1－1・2－1区　82 溝中層出土遺物（1）234
図 273　1－1・2－1区　82 溝中層出土遺物（2）235
図 274　1－1・2－1区　82 溝中層出土遺物（3）236
図 275　1－1・2－1区　82 溝中層出土遺物（4）237
図 276　1－1・2－1区　82 溝中層出土遺物（5）238
図 277　1－1・2－1区　82 溝中層出土遺物（6）239
図 278　1－1・2－1区　82 溝中層出土遺物（7）240
図 279　1－1・2－1区　82 溝中層出土遺物（8）241
図 280　1－1・2－1区　82 溝中層出土遺物（9）242
図 281　1－1・2－1区　82 溝中層出土遺物（10）
……243
図 282　1－1・2－1区　82 溝中層出土遺物（11）
……244
図 283　1－1・2－1区　82 溝中層出土遺物（12）
……245
図 284　1－1・2－1区　82 溝中層出土遺物（13）
……246
図 285　1－1・2－1区　82 溝中層出土遺物（14）
……247
図 286　1－1・2－1区　82 溝中層出土遺物（15）
……248
図 287　1－1・2－1区　82 溝上層～中層出土遺物
……249
図 288　1－1・2－1区　桃種出土状況平面　出土遺物　……250
図 289　1－1・2－1区　209・243・255 土坑平・断面　……251
図 290　1－1・2－1区　255 土坑他出土遺物　…251
図 291　1－1・2－1区　第6－2面平面　……252
図 292　1－1・2－1区　53 トレンチ断面 ……253
図 293　1－1・2－1区　50 トレンチ断面 ……253
図 294　1－1・2－1区　58 トレンチ断面 ……254
図 295　1－1・2－1区　59 トレンチ断面 ……254
図 296　1－1・2－1区　第6－3面平面　……255
図 297　1－1・2－1区　第6－3面南東側平面　256
図 298　1－1・2－1区　179 土坑他断面　……257
図 299　1－1・2－1区　第6－4面平面　……258
図 300　1－1・2－1区　297 溝平・立面・162 井戸平・断面　……259
図 301　1－1・2－1区　281 溝他遺構断面　……259
図 302　1－1・2－1区　第6－5ｂ面平面　……260
図 303　1－1・2－1区　295・313 溝断面　……261
図 304　1－1・2－1区　188 溝・6－2～6－5ｂ層出土遺物　……261
図 305　1－1・2－1区　第7－1面平面　……262
図 306　1－1・2－1区　第7－1面遺物出土状況平面　……262
図 307　1－1・2－1区　322 畦畔平面　……263
図 308　1－1・2－1区　322 畦畔出土遺物　……263
図 309　1－1・2－1区　7－2層他出土遺物　…264
図 310　1－1・2－1区　第7－3ｂ面平面　……265
図 311　1－1・2－1区　第7－3ｂ面南東側平面266
図 312　1－1・2－1区　第7－3ｂ面遺構断面　267
図 313　1－1・2－1区　324 溝・334 土坑・332 井戸平・断面　……267
図 314　1－1・2－1区　324 溝他出土遺物　……268
図 315　1－1・2－1区　326 土坑・329 溝平・断面出土遺物　……269
図 316　1－1・2－1区　第8－1面平面　……270
図 317　1－1・2－1区　第8－1面南東側平面　271
図 318　1－1・2－1区　杭列 1 平・立面　……271
図 319　1－1・2－1区　杭列 2 平・立面　……272
図 320　1－1・2－1区　8－1層出土遺物　……272
図 321　1－1・2－1区　第9－1面平面　……273
図 322　1－1・2－1区　第9－1面北東側平面　274
図 323　1－1・2－1区　74 トレンチ断面 ……275
図 324　1－1・2－1区　第9－1面南東側平面　275
図 325　1－1・2－1区　8トレンチ他断面　……275
図 326　1－1・2－1区　第9－1面遺構断面　…276
図 327　1－1・2－1区　9－1層出土遺物　……276
図 328　1－1・2－1区　第9－2面北東側平面・811 溝断面　……277
図 329　1－1・2－1区　第9－2面南東側平面・388 溝他断面　……277
図 330　1－1・2－1区　第9－3面南東側平面・804 溝断面　……278
図 331　1－1・2－1区　第9－4・10 面南東側平面・805・806 溝断面 ……278
図 332　1－2・2－2区　第3－1面平面　……279
図 333　1－2・2－2区　1667 ピット列平・断面 280
図 334　1－2・2－2区　2－2ｂ～3－3層出土遺物　……280
図 335　1－2・2－2区　第4－1面平面　……281
図 336　1－2・2－2区　第4－3面平面・4－2層遺物出土状況平面　出土遺物　……282
図 337　1－2・2－2区　第5－2ｂ面平面　……283
図 338　1－2・2－2区　第5－2ｂ面北側平面　284
図 339　1－2・2－2区　838 溝他平・断面　……285
図 340　1－2・2－2区　1662 土坑平・断面 ……286
図 341　1－2・2－2区　838 溝他出土遺物　……286
図 342　1－2・2－2区　1191 溝平面 ……287
図 343　1－2・2－2区　1191 溝断面 ……288
図 344　1－2・2－2区　1191 溝出土遺物（1）　289
図 345　1－2・2－2区　1191 溝出土遺物（2）　290
図 346　1－2・2－2区　1191 溝出土遺物（3）　291
図 347　1－2・2－2区　1191 溝出土遺物（4）　292
図 348　1－2・2－2区　1191 溝出土遺物（5）　293
図 349　1－2・2－2区　1191 溝出土遺物（6）　294
図 350　1－2・2－2区　1191 溝出土遺物（7）　295
図 351　1－2・2－2区　竪穴建物 5 平・断面　…296

図 352　1－2・2－2区　竪穴建物５　1228 カマド平・断面　出土遺物……297
図 353　1－2・2－2区　掘立柱建物 14 平・断面 298
図 354　1－2・2－2区　掘立柱建物 15 平・断面 299
図 355　1－2・2－2区　掘立柱建物 16 平・断面 299
図 356　1－2・2－2区　掘立柱建物 17 平・断面　出土遺物　……300
図 357　1－2・2－2区　874・1300・1389 溝平・断面　……301
図 358　1－2・2－2区　874・1300・1389 溝出土遺物　……301
図 359　1－2・2－2区　917 井戸平・断・立面　302
図 360　1－2・2－2区　917 井戸遺物出土状況平面　……303
図 361　1－2・2－2区　917 井戸出土遺物（1）303
図 362　1－2・2－2区　917 井戸出土遺物（2）304
図 363　1－2・2－2区　917 井戸出土遺物（3）305
図 364　1－2・2－2区　917 井戸出土遺物（4）306
図 365　1－2・2－2区　1891 井戸平・断面　出土遺物　……307
図 366　1－2・2－2区　1214 土坑平・断面……308
図 367　1－2・2－2区　1214 土坑出土遺物……309
図 368　1－2・2－2区　927・930 土坑平・断面310
図 369　1－2・2－2区　927 土坑出土遺物　……310
図 370　1－2・2－2区　1299 段断面……311
図 371　1－2・2－2区　1394 ～ 1685 土坑平・断面出土遺物　……311
図 372　1－2・2－2区　柵列１平・断面　……312
図 373　1－2・2－2区　第５－２ｂ面南側平面　313
図 374　1－2・2－2区　竪穴建物６平・断面　…314
図 375　1－2・2－2区　竪穴建物６　1190 カマド・1760 土坑平・断面　出土遺物……315
図 376　1－2・2－2区　竪穴建物６加工面平面　315
図 377　1－2・2－2区　竪穴建物７平・断面　…316
図 378　1－2・2－2区　竪穴建物７　1327 カマド平・断面……317
図 379　1－2・2－2区　竪穴建物７加工面平面　318
図 380　1－2・2－2区　竪穴建物７出土遺物　…318
図 381　1－2・2－2区　竪穴建物８平・断面　出土遺物　……319
図 382　1－2・2－2区　竪穴建物９平・断面　…320
図 383　1－2・2－2区　竪穴建物９　1298 カマド平・断面……321
図 384　1－2・2－2区　竪穴建物９　1298 カマド廃絶面平面　出土遺物　……322
図 385　1－2・2－2区　竪穴建物９加工面平面　322
図 386　1－2・2－2区　1359 カマド平・断面　出土遺物　……323
図 387　1－2・2－2区　掘立柱建物９平・断面　324
図 388　1－2・2－2区　掘立柱建物 10 平・断面 325
図 389　1－2・2－2区　掘立柱建物 11 平・断面 326
図 390　1－2・2－2区　掘立柱建物 12 平・断面　出土遺物　……327
図 391　1－2・2－2区　掘立柱建物 33 平・断面 328
図 392　1－2・2－2区　掘立柱建物 34 平・断面 329
図 393　1－2・2－2区　1347 溝他平・断面……330
図 394　1－2・2－2区　1404 土坑他出土遺物…330
図 395　1－2・2－2区　1400 溝他平面……331
図 396　1－2・2－2区　1462 溝他断面……332
図 397　1－2・2－2区　1400 溝他出土遺物……332
図 398　1－2・2－2区　832 柱穴他出土遺物　…333
図 399　1－2・2－2区　２層他出土遺物　……334
図 400　1－2・2－2区　５－２ｂ層出土土器　…335
図 401　1－2・2－2区　第６－１面平面　……336
図 402　1－2・2－2区　89・91 トレンチ断面…337
図 403　1－2・2－2区　杭列 12・13 平・断面　338
図 404　1－2・2－2区　8059 微高地平面……339
図 405　1－2・2－2区　8061 微高地平面　1713・1840 水口断面……339
図 406　1－2・2－2区　第６－４ｂ面平面　……340
図 407　1－2・2－2区　1920 シガラミ平・立面 341
図 408　1－2・2－2区　６－１層他出土土器　…341
図 409　1－2・2－2区　第７－１面平面　……342
図 410　1－2区　第７－３ｂ面遺構平・断面……343
図 411　1－2・2－2区　７層出土遺物　……344
図 412　1－2・2－2区　第８－１面平面　……345
図 413　1－2・2－2区　1919 土坑平・立・断面　出土遺物　……346
図 414　1－2区　９層出土遺物　……346
図 415　4区　第３－１・４－１・４－２面平面　…347
図 416　4区　３－１・４－１層他層出土遺物　……348
図 417　4区　掘立柱建物１平・断面　……349
図 418　4区　436・759 井戸平・断面　出土遺物　350
図 419　4区　第５－２ｂ面平面　……351
図 420　4区　8067 擬似畦畔遺物出土状況平面……351
図 421　4区　第５－２ｂ面北東側平面　……352
図 422　4区　竪穴建物１平・断面　……353
図 423　4区　竪穴建物１　8066 火床平・断面……354
図 424　4区　竪穴建物１加工面平面　出土遺物　…355
図 425　4区　竪穴建物２・３平・断面　出土遺物　356
図 426　4区　掘立柱建物６平・断面　出土遺物　…357
図 427　4区　掘立柱建物８平・断面　……357
図 428　4区　757 井戸平・断面　……358
図 429　4区　757 井戸出土遺物　……359
図 430　4区　第５－２ｂ面南西側平面　……360
図 431　4区　掘立柱建物２平・断面　……361
図 432　4区　掘立柱建物３平・断面　……362
図 433　4区　掘立柱建物４平・断面　……363
図 434　4区　掘立柱建物５平・断面　……364
図 435　4区　掘立柱建物７平・断面　出土遺物　…365
図 436　4区　401・402 土坑・552 溝断面　……366
図 437　4区　401・402 土坑・552 溝出土遺物　…366
図 438　4区　756 溝平面　……367
図 439　4区　756 溝他出土遺物　……368

図 440　4 区　467 溝他断面 …… 369
図 441　4 区　426 ピット他出土遺物 …… 369
図 442　4 区　747 田面他出土遺物 …… 370
図 443　4 区　４－２層他出土遺物 …… 371
図 444　4 区　４－１・４－２層出土遺物 …… 372
図 445　4 区　第６－１面平面 …… 373
図 446　4 区　212 トレンチ断面 …… 374
図 447　4 区　６－１層他出土遺物 …… 375
図 448　4 区　第６－１－２面平面 …… 376
図 449　4 区　1523 土坑他断面 …… 376
図 450　4 区　1528 溝・1526・1537 土坑出土遺物 377
図 451　4 区　第６－２－１・６－３面平面 …… 377
図 452　4 区　６－２－２ｂ層出土遺物 …… 378
図 453　4 区　1536 土坑平・断面・1564 溝出土遺物 …… 379
図 454　4 区　1517 畦畔内遺物出土状況平面 …… 379
図 455　4 区　1517 畦畔内出土遺物（１） …… 380
図 456　4 区　1517 畦畔内出土遺物（２） …… 381
図 457　4 区　６－３層出土遺物 …… 382
図 458　4 区　第６－４面平面 …… 383
図 459　4 区　第６－４面北東側平面 …… 384
図 460　4 区　第６－４・６－５ｂ面溝断面（１）… 385
図 461　4 区　第６－４・６－５ｂ面溝断面（２）… 386
図 462　4 区　2088 土坑平・断面 …… 387
図 463　4 区　2088 土坑出土遺物 …… 387
図 464　4 区　2001 土坑平・断面 …… 388
図 465　4 区　2001 土坑他出土遺物 …… 388
図 466　4 区　2235 土坑平・立・断面　出土遺物 … 389
図 467　4 区　2265 ピット平・断面　出土遺物 …… 390
図 468　4 区　2104・2055 溝・2076 土坑平・断面 390
図 469　4 区　2009 土坑平・断面 …… 391
図 470　4 区　2009 土坑出土遺物 …… 392
図 471　4 区　2032 土坑平・断面　出土遺物 …… 393
図 472　4 区　2123 土坑平・断面　出土遺物 …… 394
図 473　4 区　第６－４面南西側平面 …… 395
図 474　4 区　1573 溝出土遺物（１） …… 396
図 475　4 区　1573 溝出土遺物（２） …… 397
図 476　4 区　1599・1600 土坑・2012 溝平・断面 398
図 477　4 区　2117 土坑平・断面　出土遺物 …… 399
図 478　4 区　1551・1556 土坑平・断面 …… 400
図 479　4 区　1551・1556 土坑出土遺物 …… 400
図 480　4 区　1572 土坑平・断面　出土遺物 …… 401
図 481　4 区　2010 土坑平・断面　出土遺物 …… 402
図 482　4 区　1562 土坑出土遺物 …… 403
図 483　4 区　2161 柱穴他平・断面 …… 404
図 484　4 区　2512 柱穴他平・断面 …… 405
図 485　4 区　2078 土坑他出土遺物 …… 406
図 486　4 区　６－４層出土遺物 …… 407
図 487　4 区　第６－５ｂ面平面 …… 408
図 488　4 区　211 トレンチ断面 …… 409
図 489　4 区　2110 溝他出土遺物 …… 410
図 490　4 区　2109 溝出土遺物 …… 411
図 491　4 区　第７－１面平面 …… 412
図 492　4 区　214 トレンチ断面 …… 413
図 493　4 区　2556 溝・７－１層出土遺物 …… 413
図 494　4 区　第 10 面平面 …… 414
図 495　3 区　調査区西壁断面図 …… 416
図 496　3 区　調査区北壁断面図 …… 417
図 497　3 区　調査区東壁断面図 …… 418
図 498　3 区　調査区南東南壁・南東東壁断面図 … 419
図 499　3 区　調査区南壁断面図 …… 420
図 500　3 区　調査区断面注記（１）…… 421
図 501　3 区　調査区断面注記（２）…… 422
図 502　3 区　調査区断面注記（３）…… 423
図 503　3 区　8 トレンチ平面図・土層模式図…… 423
図 504　3 区　第 1 遺構面　平面図 …… 424
図 505　3 区　第 1 遺構面　1・26・372 井戸平・断面図・出土遺物 …… 425
図 506　3 区　第 1 遺構面　8・15・219・241・359 溝平面図・出土土器 …… 426
図 507　3 区　第 1 遺構面　107・215・217・218・227 土坑、138・154 柱穴平・断面図・出土遺物 …… 427
図 508　3 区　第 1 遺構面　機械掘削出土遺物 …… 428
図 509　3 区　第 2 遺構面　平面図 …… 429
図 510　3 区　第 2 遺構面　掘立柱建物・杭列位置図 430
図 511　3 区　第 2 遺構面　掘立柱建物 1 ～ 3 平・断面図 …… 431
図 512　3 区　第 2 遺構面　掘立柱建物 4・5 平・断面図・出土遺物 …… 432
図 513　3 区　第 2 遺構面　掘立柱建物 6・杭列 1・2 平・断面図 …… 433
図 514　3 区　第 2 遺構面　467・469 井戸平・断面図 …… 434
図 515　3 区　第 2 遺構面　467・469 井戸　出土遺物 …… 435
図 516　3 区　第 2 遺構面　567・1000 井戸平・断面図 …… 436
図 517　3 区　第 2 遺構面　567・1000 井戸　出土遺物 …… 437
図 518　3 区　第 2 遺構面　1144 井戸平・断面図・出土遺物 …… 437
図 519　3 区　第 2 遺構面　1169 河川平・断面図 … 438
図 520　3 区　第 2 遺構面　1169 河川　出土遺物 … 439
図 521　3 区　第 2 遺構面　468・471・800・1288・1443・1448 溝平面図・出土遺物 …… 439
図 522　3 区　第 2 遺構面　1457 溝平・断面図・出土遺物 …… 440
図 523　3 区　第 2 遺構面　1457 溝　出土遺物（銅銭）…… 441
図 524　3 区　第 2 遺構面　1460 溝平面図・出土遺物 …… 441
図 525　3 区　第 2 遺構面　1963 溝平・断面図・出土状況図 …… 442

図 526　3 区　第 2 遺構面　1963 溝出土状況図 …… 443
図 527　3 区　第 2 遺構面　1963 溝　出土遺物 …… 444
図 528　3 区　第 2 遺構面　242 土坑平面図・出土遺物 …… 445
図 529　3 区　第 2 遺構面　263・385・470・473・503・521・549 土坑平面図・出土遺物 …… 447
図 530　3 区　第 2 遺構面　286 土坑平・断面図 …… 448
図 531　3 区　第 2 遺構面　286 土坑　出土遺物 …… 449
図 532　3 区　第 2 遺構面　581・586・853・916・921・1143・1191・1230 土坑　出土遺物 450
図 533　3 区　第 2 遺構面　1240 土坑平面図・出土遺物 …… 450
図 534　3 区　第 2 遺構面　1294・1385・1391 土坑平・断面図・出土遺物 …… 451
図 535　3 区　第 2 遺構面　1432・1440・1455・1513・1560 土坑　出土遺物 …… 451
図 536　3 区　第 2 遺構面　1476 土坑平・断面図 …… 452
図 537　3 区　第 2 遺構面　1476 土坑　出土遺物 …… 453
図 538　3 区　第 2 遺構面　1251 土器群平・断面図・出土遺物 …… 454
図 539　3 区　第 2 遺構面　466 落込遺物出土状況図・出土遺物 …… 455
図 540　3 区　第 2 遺構面　1053 落込平面図・出土遺物 …… 456
図 541　3 区　第 2 遺構面　1449 落込・包含層　出土遺物 …… 456
図 542　3 区　第 2.5 遺構面　平面図（南半部）…… 457
図 543　3 区　第 2.5 遺構面　杭列 3・4 平・断面図 457
図 544　3 区　第 2.5 遺構面　1580 土坑・1833 井戸平・断面図 …… 458
図 545　3 区　第 2.5 遺構面　1580 土坑・1833 井戸断面図・出土遺物 …… 459
図 546　3 区　第 2.5 遺構面　1833 井戸　出土遺物 460
図 547　3 区　第 2.5 遺構面　2080 井戸断面図・出土遺物 …… 461
図 548　3 区　第 2.5 遺構面　1587 井戸平面図 …… 462
図 549　3 区　第 2.5 遺構面　1587 井戸断面図 …… 463
図 550　3 区　第 2.5 遺構面　1587 井戸出土遺物（1）…… 464
図 551　3 区　第 2.5 遺構面　1587 井戸出土遺物（2）…… 465
図 552　3 区　第 2.5 遺構面　1321・1544 土坑平・断面図・出土遺物 …… 466
図 553　3 区　第 2.5 遺構面　1971 土坑平・断面図・出土遺物 …… 467
図 554　3 区　第 3 遺構面　平面図 …… 468
図 555　3 区　第 3 遺構面　1577 河川　平面図 …… 469
図 556　3 区　第 3 遺構面　1577 河川　出土遺物 …… 469
図 557　3 区　第 3 遺構面　1577 河川　断面図 …… 470
図 558　3 区　第 3 遺構面　1582・1585 井戸平・断面図 …… 471
図 559　3 区　第 3 遺構面　1582・1585 井戸　出土遺物 …… 472
図 560　3 区　第 3 遺構面　1602・1704 土坑平・断面図・1600 溝・1579・1602・1794 土坑・包含層出土遺物 …… 473
図 561　3 区　第 3 遺構面　1621・1684・1893 柱穴平・断面図 …… 473
図 562　3 区　第 4 遺構面　平面図 …… 474
図 563　3 区　第 4 遺構面　1990・1996 柱穴平・断面図　包含層出土遺物 …… 475
図 564　3 区　第 5 遺構面　平面図 …… 476
図 565　3 区　第 5 遺構面　2037 溝平面図・出土遺物 …… 477
図 566　3 区　第 5 遺構面　包含層遺物出土状況図・出土遺物 …… 477
図 567　3 区　第 6 遺構面　平面図 …… 478
図 568　3 区　第 6 遺構面　2048 流路・2078 しがらみ平・断面図・2047 水田・2048 流路出土遺物 …… 479
図 569　3 区　第 7 遺構面　平面図 …… 480
図 570　3 区　第 7 遺構面　2100 流路平面図・第 7 遺構面出土遺物 …… 481
図 571　3 区　第 8 遺構面　平面図 …… 482
図 572　3 区　第 8 遺構面　2136 流路平面図・出土遺物 …… 483
図 573　3 区　第 8 遺構面　2137 水田足跡平面図 …… 483
図 574　3 区　第 9 遺構面　平面図 …… 484
図 575　3 区　第 9 遺構面　2163 流路平・断面図 …… 485
図 576　3 区　第 9 遺構面　2182 堤防修築部平・断面図 …… 486
図 577　3 区　第 9 遺構面　2183 堤防修築部平・断面図 …… 487
図 578　3 区　第 9 遺構面　2182 堤防修築部模式図 488
図 579　3 区　第 9 遺構面　2163 流路・2162 溝出土遺物 …… 488
図 580　3 区　第 9 遺構面　2163 流路・2183 堤防修築部　出土遺物 …… 489
図 581　3 区　第 10’ 遺構面　畦畔平面図 …… 489
図 582　3 区　第 10 遺構面　平面図 …… 490
図 583　3 区　第 10 遺構面　掘立柱建物 7 ～ 9 平・断面図 …… 491
図 584　3 区　第 10 遺構面　掘立柱建物 10 平・断面図 …… 492
図 585　3 区　第 10 遺構面　杭列 5 ～ 7 平・断面図 493
図 586　3 区　第 10 遺構面　杭列 8 ～ 13 平・断面図 …… 494
図 587　3 区　第 10 遺構面　2256・2307・2308・2312・2316・2318 土坑平・断面図 …… 495
図 588　3 区　第 10 遺構面　出土遺物 …… 496
図 589　大将軍社跡（11 － 6 区・13 － 7 区）平面図 497
図 590　大将軍社跡（11 － 6 区）断面図 …… 498
図 591　大将軍社跡（11 － 6 区・13 － 6 ・ 7 区）遺物出土状況図 …… 499

図 592　大将軍社跡（11－6区・13－7区）瓦溜りA出土遺物（1）……501
図 593　大将軍社跡（11－6区・13－7区）瓦溜りA出土遺物（2）……502
図 594　大将軍社跡（11－6区・13－7区）0001・0002・0005溝・0010土坑　出土遺物……503
図 595　大将軍社跡（11－6区・13－7区）包含層出土遺物（1）……504
図 596　大将軍社跡（11－6区・13－7区）包含層出土遺物（2）……505
図 597　大将軍社跡（11－6区・13－7区）出土石製品・金属製品　……506
図 598　13－6区（泥水管埋設部）平面図 ……508
図 599　13－6区（泥水管埋設部）断面図 ……509
図 600　13－6区（泥水管埋設部）出土遺物 ……510
図 601　13－2区　表土・401トレンチ他出土遺物 511
図 602　13－2区　第1面平面・410トレンチ断面 512
図 603　13－2区　7009台石出土遺物　……513
図 604　13－2区　403トレンチ断面 ……514
図 605　13－2区　7003参道第1面出土遺物　……515
図 606　13－2区　7003参道1層出土遺物　……515
図 607　13－2区　第2面平面 ……516
図 608　13－2区　7005溝他出土遺物　……517
図 609　13－2区　7003参道第2面出土遺物　……517
図 610　13－2区　7003参道2層出土遺物　……518
図 611　13－2区　第3－1面平面 ……519
図 612　13－2区　7003参道3－1層出土遺物　…520
図 613　13－2区　第3－2面平面 ……521
図 614　13－2区　7194土坑他平・断面　……522
図 615　13－2区　7003参道3－2層他出土遺物　522
図 616　13－2区　第3－3面平面 ……523
図 617　13－2区　7214・7215・7231土坑断面　524
図 618　13－2区　7003参道3－3層出土遺物　…524
図 619　13－2区　第4－1～4－4面平面 ……525
図 620　13－2区　7213土坑他断面　……525
図 621　13－2区　第4－2・4b面平面 ……526
図 622　13－2区　4層他出土遺物 ……526
図 623　13－2区　415・418トレンチ断面 ……527
図 624　3・13－3区　第2b面平面 ……528
図 625　13－3区　407トレンチ断面 ……529
図 626　13－3区　7078・7132溝平・断面 ……530
図 627　13－3区　7078・7132溝出土遺物 ……530
図 628　13－3区　7135土坑出土遺物　……531
図 629　13－3区　7033溝平・立・断面　……531
図 630　13－3区　7143土坑平・立・断面　……532
図 631　13－3区　7060土坑他平・断面　……533
図 632　13－3区　7100土坑他出土遺物　……534
図 633　13－4区　第5－2b面平面 ……535
図 634　13－4区　竪穴建物51平・断面　……536
図 635　13－4区　竪穴建物51　7304カマド平・断面 ……537
図 636　13－4区　竪穴建物51　出土遺物　……537
図 637　13－4区　竪穴建物62平・断面　……538
図 638　13－4区　7305カマド平・断・立面　出土遺物 ……539
図 639　13－4区　竪穴建物60平・断面　……540
図 640　13－4区　7415カマド平・断面　出土遺物 ……540
図 641　13－4区　竪穴建物52他平面　……541
図 642　13－4区　竪穴建物53　7517柱穴他断面 542
図 643　13－4区　竪穴建物54・56・58出土遺物 542
図 644　13－4区　竪穴建物49・50平・断面　出土遺物 ……543
図 645　13－4区　7391土坑平・断面　……544
図 646　13－4区　掘立柱建物26～31平・断面　545
図 647　13－4区　7398井戸平・断面　出土遺物　547
図 648　13－4区　7571土坑平・断・立面　出土遺物 ……548
図 649　13－4区　7301・7609・7411溝断面　…549
図 650　13－4区　7301溝出土遺物　……550
図 651　13－4区　7411溝出土遺物　……551
図 652　13－4区　7345溝・7456土坑平・断面　出土遺物 ……552
図 653　13－4区　7584溝平・断面　出土遺物　…553
図 654　13－4区　7373柱穴他出土遺物　……554
図 655　13－4区　第6－1面平面 ……554
図 656　13－5区東壁断面① ……556
図 657　13－5区東壁断面② ……557
図 658　13－8区南西壁断面 ……558
図 659　13－5区　第3－3面～第4－1b面平面 ……561
図 660　13－5区　坪境部分断面 ……562
図 661　13－5区　第4－1b面遺構断面 ……563
図 662　13－5・13－8区　第3－3層出土遺物　564
図 663　13－5区　掘立柱建物32平・断面　……565
図 664　13－5区　第4－2b面・第5b面平面・遺構断面 ……566
図 665　13－8区第4－1b面・第5b面平面・遺構断面 ……567
図 666　13－5区　第5b－3面・第7面平面 ……568
図 667　非破壊分析結果　……574
図 668　江戸時代後期～明治時代（第1－1面）……581
図 669　室町時代後期～江戸時代中期（第1－3面）582
図 670　鎌倉時代～室町時代前期（第2面）……583
図 671　平安時代後期（第3面）……584
図 672　弥生時代後期～古墳時代後期（第5b面）…585
図 673　弥生時代中期後葉（第6面）……587
図 674　弥生時代中期中葉～後葉（第6b面）……588
図 675　弥生時代中期前葉（第7面）……589
図 676　弥生時代中期前葉（第7b面）……590
図 677　弥生時代前期後葉（第8面）……590
図 678　縄文時代晩期以前（第10面）……591
図 679　讃良郡条里遺跡出土小型海獣葡萄鏡実測図とその原鏡模式図　……593

図 680　讃良郡条里遺跡出土柴垣柳樹双鳥鏡実測図　594
図 681　小型海獣葡萄鏡・柴垣柳樹双鳥鏡成分分析結果 ……598
図 682　小型海獣葡萄鏡・柴垣柳樹双鳥鏡透過Ｘ線写真 ……598

表目次

表１　層序対応……15
表２　13－５・13－８区と周辺調査地との層序対比 570
表３　非破壊分析結果（wt％）（錫とジルコウムは定性分析）……574
表４　供試材の化学組成……580
表５　古墳時代遺構変遷……586
表６　外区を欠く小型海獣葡萄鏡集成表……594

写真目次

写真１　ガラス小玉の顕微鏡写真およびＸ線透過画像… ……574
写真２　讃良郡条里遺跡鍛冶関連遺物顕微鏡組織（１） ……579
写真３　讃良郡条里遺跡鍛冶関連遺物顕微鏡組織（２） ……580

巻頭図版目次

巻頭図版１
１　1-3 区　第 5-2b 面全景（南西から）
２　2-2 区　第 5-2b 面全景（南東から）
巻頭図版２
１　4 区　第 6-4b 面全景（東から）
２　11-6 区　13-6･13-7 区　大将軍社検出状況（北西から）
巻頭図版３
１　2-1 区　82 溝遺物出土状況（北から）
２　1-5 区　4967 溝遺物出土状況（東から）
巻頭図版４
１　2-1 区　82 溝出土遺物

遺構・遺物写真図版

図版１　遺構
１　1-3 区　第 3-1 面検出状況（東から）
２　1-3 区　第 4-1 面検出状況（南から）
３　1-3 区　1942 微高地検出状況（南東から）
４　1-3 区　第 4-2 面検出状況（南から）
５　1-3 区　1942 微高地遺物出土状況（南西から）
６　1-3 区　第 5-2b 面南東側検出状況（南西から）
７　1-3 区　第 5-2b 面南西側検出状況（南西から）
８　1-3 区　第 5-2b 面南西側検出状況（南から）
図版２　遺構
１　1-3 区　2793 土坑遺物出土状況（西から）
２　1-3 区　2703 土坑遺物出土状況（東から）
３　1-3 区　2871 井戸遺物出土状況（南から）
４　1-3 区　2689 土坑遺物出土状況（東から）
５　1-3 区　2934 土坑遺物出土状況（東から）
６　1-3 区　2960 井戸遺物出土状況（南から）
７　1-3 区　2960 井戸遺物出土状況（南東から）
８　1-3 区　1947 流路断面（北東から）
図版３　遺構
１　1-4 区　第 4-1 面検出状況（西から）
２　1-4 区　4014 ピット列検出状況（南東から）
３　1-4 区　第 5-2b 面全景（西から）
４　1-4 区　第 5-2b 面全景（東から）
５　1-4 区　第 5-2b 面検出状況（南東から）
６　1-4 区　第 6-1 面検出状況（南東から）
７　1-4 区　第 6-1 面検出状況（南から）
８　1-4 区　第 6-1 面全景（東から）
図版４　遺構
１　1-4 区　第 6-4b 面検出状況（東から）
２　1-4 区　第 6-4b 面遺物出土状況（南から）
３　1-4 区　256 トレンチ断面（西から）
４　1-4 区　第 7-1 面検出状況（南西から）
５　1-4 区　第 8-1 面検出状況（西から）
６　1-4 区　第 9-1 面検出状況（西から）
７　1-4 区　第 8-1 面遺物出土状況（南西から）
８　1-4 区　152 トレンチ断面（南から）
図版５　遺構
１　1-5 区　第 3-1 面検出状況（東から）
２　1-5 区　4568 溝木樋検出状況（南から）
３　1-5 区　第 4-1 面検出状況（南から）
４　1-5 区　第 4-1 面検出状況（北から）
５　1-5 区　第 4-1 面検出状況（北東から）
６　1-5 区　海獣葡萄鏡出土状況（南から）
７　1-5 区　第 4-3 面遺物出土状況（東から）
８　1-5 区　4733 シガラミ検出状況（南西から）
図版６　遺構
１　1-5 区　竪穴建物 10 検出状況（西から）
２　1-5 区　竪穴建物 10 壁溝検出状況（北東から）
３　1-5 区　竪穴建物 10 検出状況（西から）
４　1-5 区　4670 カマド検出状況（西から）
５　1-5 区　竪穴建物 10 完掘状況（西から）
６　1-5 区　4598 カマド遺物出土状況（南から）
７　1-5 区　4598 カマド鉄製品出土状況（南から）
８　1-5 区　竪穴建物 12 検出状況（東から）
図版７　遺構
１　1-5 区　第 5-1 面検出状況（東から）
２　1-5 区　4619 溝検出状況（東から）
３　1-5 区　4619 溝遺物出土状況（南東から）
４　1-5 区　第 5-2b 面検出状況（東から）
５　1-5 区　4720 溝遺物出土状況（南東から）
６　1-5 区　4720 溝遺物出土状況（東から）
７　1-5 区　竪穴建物 47･48 検出状況（南東から）
８　1-5 区　竪穴建物 47･48 完掘状況（南西から）
図版８　遺構
１　1-5 区　4624 カマド検出状況（北から）
２　1-5 区　4624 カマド遺物出土状況（南から）
３　1-5 区　4626 カマド遺物出土状況（南から）

4　1-5 区　4626 カマド断面（南から）
5　1-5 区　竪穴建物 13 検出状況（南西から）
6　1-5 区　5185 土坑検出状況（南西から）
7　1-5 区　竪穴建物 14 検出状況（南西から）
8　1-5 区　竪穴建物 14 遺物出土状況（南東から）
図版 9　遺構
1　1-5 区　竪穴建物 15・35 検出状況（南西から）
2　1-5 区　4729 カマド検出状況（南西から）
3　1-5 区　4729 カマド検出状況（南東から）
4　1-5 区　竪穴建物 35 検出状況（南東から）
5　1-5 区　8011 カマド検出状況（南西から）
6　1-5 区　4791 カマド検出状況（南から）
7　1-5 区　4738 溝遺物出土状況（南から）
8　1-5 区　竪穴建物 27 検出状況（北から）
図版 10　遺構
1　1-5 区　竪穴建物 20 検出状況（西から）
2　1-5 区　4793 カマド検出状況（西から）
3　1-5 区　4795 土坑完掘状況（南から）
4　1-5 区　竪穴建物 39 検出状況（北西から）
5　1-5 区　竪穴建物 23 検出状況（南から）
6　1-5 区　4798 カマド検出状況（南から）
7　1-5 区　4798 カマド火床断面（東から）
8　1-5 区　竪穴建物 20 ～ 23 完掘状況（北から）
図版 11　遺構
1　1-5 区　竪穴建物 26 検出状況（北西から）
2　1-5 区　4842 カマド検出状況（北西から）
3　1-5 区　竪穴建物 30・38・44 検出状況（西から）
4　1-5 区　4821 カマド検出状況（南から）
5　1-5 区　4835 カマド検出状況（西から）
6　1-5 区　4835 カマド検出状況（西から）
7　1-5 区　5277 土坑遺物出土状況（北から）
8　1-5 区　竪穴建物 30・38・44 完掘状況（西から）
図版 12　遺構
1　1-5 区　4967 溝検出状況（南から）
2　1-5 区　4967 溝検出状況（南から）
3　1-5 区　4967 溝遺物出土状況（南から）
4　1-5 区　4967 溝鉄分集積部検出状況（東から）
5　1-5 区　4967 溝遺物出土状況（東から）
6　1-5 区　4967 溝断面（東から）
7　1-5 区　4967 溝断面（北から）
8　1-5 区　4967 溝完掘状況（東から）
図版 13　遺構
1　1-5 区　掘立柱建物 20 検出状況（西から）
2　1-5 区　掘立柱建物 21 検出状況（南から）
3　1-5 区　掘立柱建物 22・23 検出状況（南から）
4　1-5 区　5159 柱穴遺物出土状況（南から）
5　1-5 区　掘立柱建物 24 検出状況（北西から）
6　1-5 区　4837 井戸検出状況（南から）
7　1-5 区　4837 井戸遺物出土状況（南から）
8　1-5 区　4837 井戸枠検出状況（南から）
図版 14　遺構
1　1-5 区　竪穴建物 28 検出状況（南から）
2　1-5 区　4829 カマド検出状況（南から）
3　1-5 区　4718 カマド検出状況（南から）
4　1-5 区　4829 カマド検出状況（南から）
5　1-5 区　竪穴建物 32 検出状況（南から）
6　1-5 区　4927 カマド断面（西から）
7　1-5 区　竪穴建物 32 土器出土状況（真上から）
8　1-5 区　4715 火床検出状況（南から）
図版 15　遺構
1　1-5 区　4838 土坑検出状況（南から）
2　1-5 区　5467 井戸遺物出土状況（南から）
3　1-5 区　4921 井戸遺物出土状況（南西から）
4　1-5 区　5298 井戸遺物出土状況（南西から）
5　1-5 区　5556 井戸遺物出土状況（南から）
6　1-5 区　5426・5427 溝検出状況（西から）
7　1-5 区　畑 1 検出状況（北東から）
8　1-5 区　畑 1 加工面検出状況（南東から）
図版 16　遺構
1　1-5 区　5-2-2 層遺物出土状況（南から）
2　1-5 区　5-2-2 層遺物出土状況（南から）
3　1-5 区　第 6-1 面検出状況（南西から）
4　1-5 区　第 6-2 面検出状況（北西から）
5　1-5 区　杭列 3 検出状況（南から）
6　1-5 区　5576 他水口検出状況（北東から）
7　1-5 区　5574 溝検出状況（北西から）
8　1-5 区　第 7-1 面検出状況（南から）
図版 17　遺構
1　1-1・2-1 区　第 1-1 面検出状況（南西から）
2　1-1・2-1 区　6 溝検出状況（東から）
3　1-1・2-1 区　26 溝検出状況（東から）
4　1-1・2-1 区　第 3-1 面全景（真上から）
5　1-1・2-1 区　38 畦畔検出状況（西から）
6　1-1・2-1 区　第 3-3 面 38 畦畔検出状況（西から）
7　1-1・2-1 区　第 4-1 面畦畔検出状況（南から）
8　1-1・2-1 区　第 4-2 面畦畔検出状況（南から）
図版 18　遺構
1　1-1・2-1 区　杭列 7 ～ 10 検出状況（南から）
2　1-1・2-1 区　第 5-2b 面検出状況（南西から）
3　1-1・2-1 区　第 5-2b 面水田検出状況（真上から）
4　1-1・2-1 区　82 溝検出状況（北から）
5　1-1・2-1 区　82 溝遺物出土状況（東から）
6　1-1・2-1 区　82 溝遺物出土状況（東から）
7　1-1・2-1 区　82 溝断面（南から）
8　1-1・2-1 区　82 溝杭列 4 検出状況（南東から）
図版 19　遺構
1　1-1・2-1 区　82 溝網代検出状況（真上から）
2　1-1・2-1 区　82 溝馬歯検出状況（真上から）
3　1-1・2-1 区　82 溝遺物出土状況（真上から）
4　1-1・2-1 区　82 溝遺物出土状況（真上から）
5　1-1・2-1 区　79 井戸検出状況（南東から）
6　1-1・2-1 区　79 井戸遺物出土状況（南東から）
7　1-1・2-1 区　81 井戸検出状況（南から）
8　1-1・2-1 区　81 井戸遺物出土状況（西から）

図版 20　遺構
1　1-1・2-1 区　第 6-2 面検出状況（北西から）
2　1-1・2-1 区　104 溝検出状況（北東から）
3　1-1・2-1 区　60 溝検出状況（南から）
4　1-1・2-1 区　100 畦畔検出状況（東から）
5　1-1・2-1 区　第 6-3 面検出状況（北西から）
6　1-1・2-1 区　第 6-5b 面検出状況（東から）
7　1-1・2-1 区　第 7-1 面検出状況（北から）
8　1-1・2-1 区　第 7-1 面検出状況（西から）
図版 21　遺構
1　1-1・2-1 区　第 7-3b 面検出状況（南から）
2　1-1・2-1 区　第 7-3b 面検出状況（南東から）
3　1-1・2-1 区　324 溝検出状況（南東から）
4　1-1・2-1 区　332 井戸断面（北東から）
5　1-1・2-1 区　808 微高地検出状況（南東から）
6　1-1・2-1 区　第 8-1 面水田検出状況（南から）
7　1-1・2-1 区　377 溝検出状況（西から）
8　1-1・2-1 区　804 溝検出状況（西から）
図版 22　遺構
1　2-2 区　第 3-1 面検出状況（南から）
2　2-2 区　第 4-1 面検出状況（北東から）
3　2-2 区　第 4-2 面検出状況（北東から）
4　2-2 区　第 5-2b 面検出状況（北西から）
5　2-2 区　838・1452 溝検出状況（北東から）
6　2-2 区　1662 土坑検出状況（南から）
7　2-2 区　1191 溝遺物出土状況（北東から）
8　2-2 区　1191 溝遺物出土状況（真上から）
図版 23　遺構
1　2-2 区　917 井戸検出状況（南東から）
2　2-2 区　917 井戸遺物出土状況（南東から）
3　2-2 区　917 井戸階段状遺構検出状況（南東から）
4　2-2 区　918 井戸階段状遺構検出状況（真上から）
5　2-2 区　1214 土坑上層遺物出土状況（東から）
6　2-2 区　1214 土坑下層遺物出土状況（東から）
7　2-2 区　1359 カマド遺物出土状況（南西から）
8　2-2 区　1891 井戸遺物出土状況（南東から）
図版 24　遺構
1　2-2 区　竪穴建物 5 検出状況（南東から）
2　2-2 区　竪穴建物 8 検出状況（南から）
3　2-2 区　1190 カマド検出状況（南東から）
4　2-2 区　竪穴建物 7 検出状況（南西から）
5　2-2 区　竪穴建物 7 検出状況（南東から）
6　2-2 区　竪穴建物 9 検出状況（南西から）
7　2-2 区　1298 カマド検出状況（南西から）
8　2-2 区　1298 カマド検出状況（南東から）
図版 25　遺構
1　2-2 区　第 6-1 面検出状況（北西から）
2　2-2 区　8059 微高地検出状況（北東から）
3　1-2 区　第 6-1 面検出状況（南東から）
4　2-2 区　8059 微高地検出状況（北東から）
5　1-2 区　第 6-2 面検出状況（北東から）
6　1-2 区　第 7-1 面検出状況（南東から）
7　2-2 区　第 7-3b 面検出状況（南東から）
8　1-2・2-2 区　1919 土坑検出状況（南東から）
図版 26　遺構
1　4 区　第 3-1 面検出状況（東から）
2　4 区　第 4-1 面検出状況（北東から）
3　4 区　第 5-2b 面検出状況（東から）
4　4 区　第 5-2b 面検出状況（真上から）
5　4 区　子持勾玉出土状況（南から）
6　4 区　竪穴建物 1 検出状況（南東から）
7　4 区　竪穴建物 1　8066 火床検出状況（南から）
8　4 区　竪穴建物 2・3 検出状況（南から）
図版 27　遺構
1　4 区　757 井戸遺物出土状況（西から）
2　4 区　757 井戸遺物出土状況（北西から）
3　4 区　掘立柱建物 6（南から）
4　4 区　掘立柱建物 2・3（南西から）
5　4 区　掘立柱建物 4 完掘状況（南西から）
6　4 区　542・554・555 溝検出状況（南から）
7　4 区　756 溝検出状況（北西から）
8　4 区　467 溝検出状況（北西から）
図版 28　遺構
1　4 区　第 6-1 面検出状況（南東から）
2　4 区　1536 土坑遺物出土状況（南東から）
3　4 区　212 トレンチ断面（東から）
4　4 区　1517 畦畔基底面遺物出土状況（西から）
5　4 区　第 6-5b 面全景（真上から）
6　4 区　第 6-5b 面検出状況（南から）
7　4 区　2009・2123 土坑遺物出土状況（南西から）
8　4 区　2235 土坑（西から）
図版 29　遺構
1　4 区　1599 土坑断面（南西から）
2　4 区　2117 土坑遺物出土状況（北東から）
3　4 区　2550 柱穴断面（北東から）
4　4 区　第 6-5b 面検出状況（東から）
5　4 区　212 トレンチ断面（東から）
6　4 区　第 7-1 面検出状況（南東から）
7　4 区　2556 溝検出状況（南西から）
8　4 区　第 10 面検出状況（北東から）
図版 30　遺構
1　3 区　調査前全景（西から）
2　3 区　第 1 遺構面全景（東から）
3　3 区　0372 井戸（北から）
4　3 区　0026 井戸（南から）
5　3 区　0026 井戸断面（南から）
6　3 区　138 柱穴断面（北から）
7　3 区　２面全景（東から）
8　3 区　掘立柱建物 5 ・ 6 完掘状況（南東から）
図版 31　遺構
1　3 区　0467 井戸（東から）
2　3 区　0467 井戸断面（東から）
3　3 区　0469 井戸（南から）
4　3 区　0469 井戸断面（北から）

5　3区　0469 井戸漆器椀出土状況（西から）
6　3区　0469 井戸遺物出土状況（北から）
7　3区　0567 井戸断面（西から）
8　3区　0567 井戸木製品出土状況（東から）
図版 32　遺構
1　3区　1000 井戸遺物出土状況（東から）
2　3区　1144 井戸断面（北から）
3　3区　1169 河川遺物出土状況（南から）
4　3区　1457 溝全景（北から）
5　3区　1457 溝遺物出土状況（北から）
6　3区　1457 溝銅銭出土状況（西から）
7　3区　1963 溝全景（東から）
8　3区　1963 溝断面（西から）
図版 33　遺構
1　1963 溝（北から）
2　1963 溝（北から）
3　1963 溝（南西から）
4　1963 溝（西から）
5　3区　0242 土坑遺物出土状況（東から）
6　3区　0263・0286 土坑完掘状況（西から）
7　3区　0286 土坑（北から）
8　3区　0286 土坑（北から）
9　3区　0385 土坑（南から）
10　3区　0549 土坑（東から）
11　3区　0503 土坑（北から）
12　3区　0503 土坑（北から）
13　3区　1240 土坑（北から）
14　3区　1476 土坑（南から）
15　3区　1476 土坑遺物出土状況（東から）
16　3区　1251 土器群全景（北から）
17　3区　0466 落込遺物出土状況（北から）
図版 34　遺構
1　3区　1053 落込遺物出土状況（北から）
2　3区　1580 土坑・1833 井戸全景（東から）
3　3区　1580 土坑・1833 井戸断面（西から）
4　3区　1833 井戸（西から）
5　3区　1833 井戸（南から）
6　3区　2080 井戸（西から）
7　3区　1587 井戸断面（西から）
8　3区　1587 井戸遺物出土状況（北から）
9　3区　1587 井戸（西から）
10　3区　1321 土坑（東から）
11　3区　1321 土坑（南から）
12　3区　1544 土坑（南から）
13　3区　３面全景（東から）
図版 35　遺構
1　3区　1577 河川（南から）
2　3区　1577 河川（南から）
3　3区　1577 河川（西から）
4　3区　1577 河川（南西から）
5　3区　1582 井戸（北から）
6　3区　1582 井戸断面（北から）
7　3区　1585 井戸断面（東から）
8　3区　1602 土坑（西から）
9　3区　1794 土坑（西から）
10　3区　1684 柱穴（北から）
11　3区　1893 柱穴（北から）
12　3区　４面全景（東から）
13　3区　５面全景（東から）
14　3区　2037 溝遺物出土状況（西から）
図版 36　遺構
1　3区　６面全景（東から）
2　3区　2048 流路断面（西から）
3　3区　2078 しがらみ（東から）
4　3区　2055 水田　農具痕検出状況（南から）
5　3区　７面全景（東から）
6　3区　2082 水田遺物出土状況（南から）
7　3区　８面全景（東から）
8　3区　2156 堤防修築部全景・断面（東から）
図版 37　遺構
1　2137 水田足跡
2　2137 水田足跡
3　3区　９面全景（東から）
4　3区　2163 流路全景（東から）
5　3区　2163 流路木製槽出土状況（東から）
6　3区　2163 流路扉板出土状況（南から）
7　3区　2163 流路 C-C’ 断面（北西から）
8　3区　2163 流路 B-B’ 断面（北西から）
9　2163 流路・2182 堤防修築部 A-A' 断面（南西から）
図版 38　遺構
1　3区　2182 堤防修築部全景（北から）
2　3区　杭列完掘状況（南東から）
3　3区　2183 堤防修築部全景（北から）
4　3区　2307 土坑石包丁出土状況（東から）
5　3区　2183 堤防修築部断面（東から）
6　3区　2308 土坑火付棒出土（北から）
7　3区　10 面全景（上から）
8　3区　調査区西壁断面（北東から）
図版 39　遺構
1　大将軍社跡（13-7 区）全景（北西から）
2　大将軍社跡（13-7 区）全景（南から）
3　大将軍社跡（11-6 区）近景（東から）
4　大将軍社跡（11-6 区）Ａ - Ｄ断面（南東から）
5　大将軍社跡（11-6 区）Ｄ - Ｅ断面（北東から）
6　大将軍社跡（11-6 区）銅鏡出土状況（南から）
7　大将軍社跡（11-6 区）石組①検出状況（東から）
8　大将軍社跡（11-6 区）瓦溜りＡ（北西から）
図版 40　遺構
1　大将軍社跡（13-7 区）瓦溜りＡ（北西から）
2　大将軍社跡（13-7 区）0007 溝台石出土状況
3　大将軍社跡（13-7 区）0009・0010 土坑（西から）
4　大将軍社跡（13-7 区）石仏出土状況（西から）
5　13-6 区　２面瓦溜りＣ・Ｄ検出状況（東から）
6　13-6 区 ３面（南から）

7　4面（北から）
8　13-6区 5面（南から）
9　13-6区 6面（南から）
10　13-6区7面（北東から）
11　13-6区西壁（北東から）
図版41　遺構
1　13-2区　調査前7009台石検出状況（南から）
2　13-2区　7003参道検出状況（南から）
3　13-2区　7003参道検出状況（南西から）
4　13-2区　第1面遺物出土状況（東から）
5　13-2区　第2面7009台石検出状況（南から）
6　13-2区　第2面7009台石検出状況（西から）
7　13-2区　410トレンチ断面（西から）
8　13-2区　410トレンチ断面（北西から）
図版42　遺構
1　13-2区　第3-1面遺物出土状況（北西から）
2　13-2区　第3-2面遺物出土状況（北西から）
3　13-2区　7009礎石抜き取り穴検出状況（南から）
4　13-2区　7009礎石抜抜き取り完掘状況（南から）
5　13-2区　7201火床検出状況（南から）
6　13-2区　第3-3面遺物出土状況（北西から）
7　13-2区　7003参道礫集中部検出状況（北西から）
8　13-2区　7231土坑断面（東から）
図版43　遺構
1　13-2区　403トレンチ断面（東から）
2　13-2区　403トレンチ断面（東から）
3　13-2区　第3-3面遺物出土状況（南西から）
4　13-2区　第4-1面検出状況（北西から）
5　13-2区　第4-2面検出状況（南から）
6　13-2区　第4-2面耕作痕検出状況（南から）
7　13-2区　第4-3面検出状況（南から）
8　13-2区　第4-4面検出状況（南東から）
図版44　遺構
1　13-3区　第2b面検出状況（東から）
2　13-3区　7078溝遺物出土状況（西から）
3　13-3区　7078･7132溝断面（西から）
4　13-3区　7143土坑検出状況（南東から）
5　13-3区　7033溝検出状況（東から）
6　13-3区　7139土坑遺物出土状況（南から）
7　13-3区　407トレンチ断面（北から）
8　13-3区　第4面畦畔検出状況（北から）
図版45　遺構
1　13-4区　第5-2b面検出状況（北東から）
2　13-4区　竪穴建物51検出状況（南東から）
3　13-4区　7304カマド検出状況（南東から）
4　13-4区　7304カマド支脚検出状況（南東から）
5　13-4区　7305カマド検出状況（南西から）
6　13-4区　7305カマド支脚検出状況（南西から）
7　13-4区　7305カマド支脚断面
8　13-4区　竪穴建物58検出状況（南西から）
図版46　遺構
1　13-4区　竪穴建物60検出状況（南西から）
2　13-4区　7415カマド検出状況（南東から）
3　13-4区　7391土坑遺物出土状況（南西から）
4　13-4区　竪穴建物49検出状況（南東から）
5　13-4区　竪穴建物55･60完掘状況（南東から）
6　13-4区　掘立柱建物26検出状況（北東から）
7　13-4区　掘立柱建物27検出状況（南西から）
8　13-4区　7456土坑遺物出土状況（南東から）
図版47　遺構
1　13-4区　7398井戸断面（南西から）
2　13-4区　7398井戸遺物出土状況（西から）
3　13-4区　7398井戸瓢箪出土状況（西から）
4　13-4区　7398井戸土師器甕の紐付着状況
5　13-4区　7571土坑遺物出土状況（西から）
6　13-4区　7571土坑断面（南から）
7　13-4区　7584土坑調査状況（南西から）
8　13-4区　7601微高地検出状況（南西から）
図版48　遺構
1　13-5区　東壁（北端）断面（西から）
2　13-5区　東壁（南部）断面（西から）
3　13-5区　第4-1-2b面7720・7721溝（西から）
4　13-5区　7720・7721・7741溝（1）（南西から）
5　13-5区　東壁（中央部）断面（西から）
6　13-8区　西壁断面（北東から）
7　13-5区　第4-1-3面7741溝（西から）
8　13-5区　7720・7721・7741溝断面（2）(西から）
図版49　遺構
1　13-5区　南半第4-1b面全景（東から）
2　13-5区　7719柱穴礎板出土状況（南から）
3　13-5区　第5b面全景（南東から）
4　13-5区　第5b面7728溝断面（南東から）
5　13-5区　掘立柱建物32（東から）
6　13-5区　7721柱穴礎板出土状況（南から）
7　13-5区　北端第5b面全景（東から）
8　13-5区　第7面畦畔（東から）
図版50　遺物
図版51　遺物
図版52　遺物
図版53　遺物
図版54　遺物
図版55　遺物
図版56　遺物
図版57　遺物
図版58　遺物
図版59　遺物
図版60　遺物
図版61　遺物
図版62　遺物
図版63　遺物
図版64　遺物
図版65　遺物
図版66　遺物
図版67　遺物

図版 68　遺物
図版 69　遺物
図版 70　遺物
図版 71　遺物
図版 72　遺物
図版 73　遺物
図版 74　遺物
図版 75　遺物
図版 76　遺物
図版 77　遺物
図版 78　遺物
図版 79　遺物
図版 80　遺物
図版 81　遺物
図版 82　遺物
図版 83　遺物
図版 84　遺物
図版 85　遺物
図版 86　遺物
図版 87　遺物
図版 88　遺物
図版 89　遺物
図版 90　遺物
図版 91　遺物
図版 92　遺物
図版 93　遺物
図版 94　遺物
図版 95　遺物
図版 96　遺物
図版 97　遺物
図版 98　遺物
図版 99　遺物
図版 100　遺物
図版 101　遺物
図版 102　遺物
図版 103　遺物
図版 104　遺物
図版 105　遺物
図版 106　遺物
図版 107　遺物
図版 108　遺物
図版 109　遺物
図版 110　遺物
図版 111　遺物
図版 112　遺物
図版 113　遺物
図版 114　遺物
図版 115　遺物
図版 116　遺物
図版 117　遺物
図版 118　遺物
図版 119　遺物
図版 120　遺物
図版 121　遺物
図版 122　遺物
図版 123　遺物
図版 124　遺物
図版 125　遺物
図版 126　遺物
図版 127　遺物
図版 128　遺物
図版 129　遺物
図版 130　遺物
図版 131　遺物
図版 132　遺物
図版 133　遺物
図版 134　遺物
図版 135　遺物
図版 136　遺物
図版 137　遺物
図版 138　遺物
図版 139　遺物
図版 140　遺物
図版 141　遺物
図版 142　遺物
図版 143　遺物
図版 144　遺物

第１章　調査に至る経緯と調査の経過

四條畷市砂四丁目及び寝屋川市新家二丁目・讃良東町に所在する今回の調査地は、東は国道 170 号（大阪外環状線）、北側は第二京阪道路が通っている。四條畷･寝屋川両市の市境に位置するこの場所は、国道 170 号沿いがガソリンスタンド・資材置場等に利用されている以外は、大部分は条里制地割に基づく区画が明瞭に残る水田が広がっていた。この地域は、これまでいくつかの開発の計画がもたれたが、北東部に遊技場が建設された以外は、いずれの計画も進展することなく中止された。

このように、この地域ではこれまで大きな開発もなく、地下の遺跡の状況についても明らかではなかった。そうした中で、今回の調査地の南側に隣接する四條畷市域で、大阪府なわて水みらいセンターの建設に伴って、平成 13 年（2001）～ 22 年（2010）に大阪府教育委員会による発掘調査が行われ、古墳時代中期～後期の大規模な集落遺跡（蔀屋北遺跡）が発見され、馬一頭を埋めた穴（墓）や珍しい馬具類が見つかり、『日本書紀』に登場する「沙羅羅馬飼」「菟野馬飼」に関係する馬飼集団の遺跡ではないかと注目された。

また、北側でも第二京阪道路の建設に伴って、財団法人（現・公益財団法人）大阪府文化財センターによる大規模な発掘調査が行われ、弥生時代以降の各時代の遺構・遺物が発見され、大きな調査成果を得ることができた。特に、北東部で発見された弥生時代前期の集落遺跡（讃良郡条里遺跡）では、縄文時代晩期末の土器と一緒に出土した弥生時代前期の土器が、近畿地方でも最古のものであると評価され、大きな話題となった。こうした中で、第二京阪道路の開通を見込んで、道路の南側に隣接するこの地域でも土地区画整理事業の計画が持ち上がったが、進展することはなかった。

土地区画整理事業計画の中止が伝えられた後、平成 19 年にイオンモール株式会社による大規模店舗

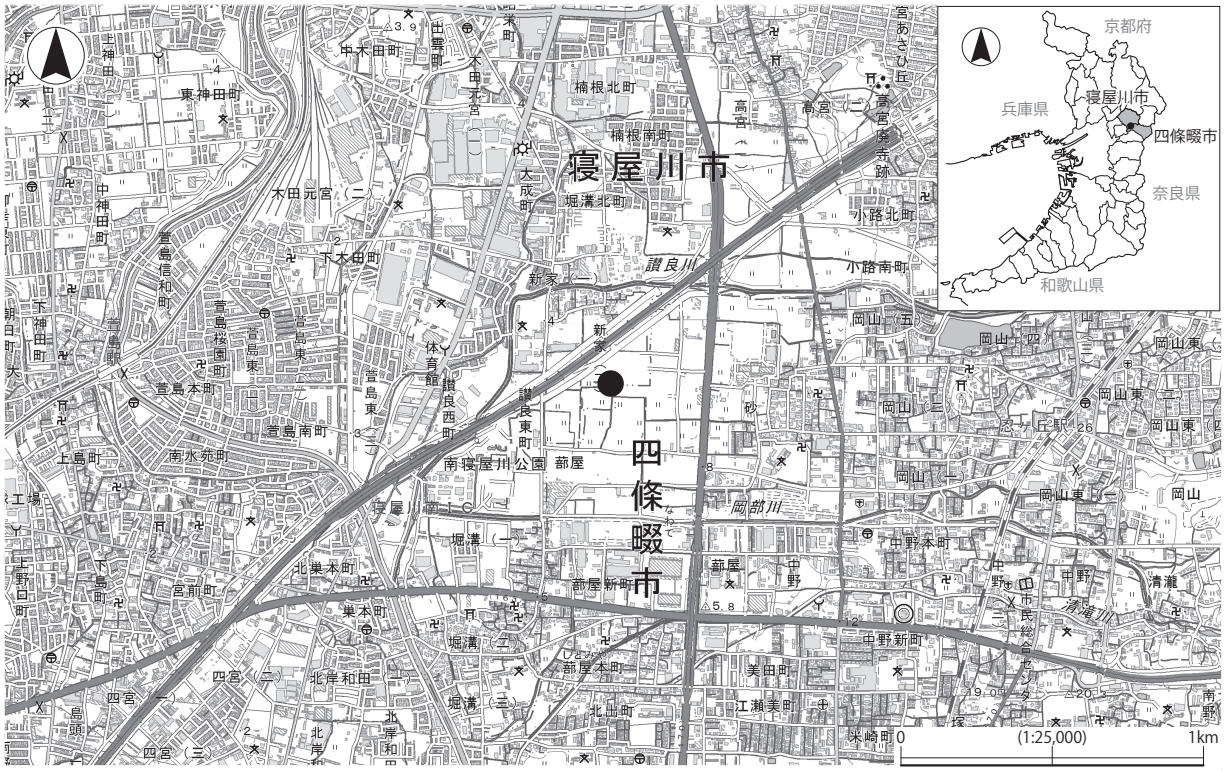

図１　調査地位置（国土地理院発行 25000 分の１）

の建設が、この地に計画されていることが明らかとなった。四條畷・寝屋川両市教育委員会は、開発事業予定地が周知の埋蔵文化財包蔵地である讃良郡条里遺跡に該当し、北側は第二京阪道路の建設に伴う発掘調査、南側はなわて水みらいセンターの建設に伴う発掘調査によって、弥生時代以降の各時代の遺跡が発見され、事業予定地内にも同様な状況が想定されることを説明し、確認調査を行って遺跡の状況を明らかにした後に、工事によって遺跡の保存が困難な部分については発掘調査の必要があることを指示した。

また、今回の開発地域が 153,000 ㎡と広大で、しかも四條畷・寝屋川両市にまたがって存在することから、両市教育委員会は大阪府教育委員会文化財保護課に開発の内容の説明を行うとともに、その対応について指示を仰ぎ、さらに今後の協議に加わっていただくよう依頼した。

大阪府教育委員会文化財保護課を加えて、両市と事業者で事業予定地での埋蔵文化財の取り扱いについての協議がもたれた。文化財保護サイドでは、事業予定地内の埋蔵文化財の状態を把握するために、事業予定地内に条里の坪境を中心に約 27 m間隔で調査区を設定した確認調査の実施を提案した。しかし、確認調査だけでも長期の調査期間が必要であるため、事業者から今回の開発に伴う建物等の位置を決定して、その部分について必要な埋蔵文化財の発掘調査を実施できないかという提案があった。文化財保護サイドではこの提案を受け入れ、事業者側から提示された開発計画をもとに調査区を設定して調査期間及び経費を試算し、平成 20 年 4 月に事業者側に提示した。

２年後の平成 22 年 4 月に協議が再開され、事業者からの新たに提案された開発計画の図面をもとに、遺跡の保存に影響が想定されるショッピングセンター建物及び、２箇所に設置される雨水調整池につい

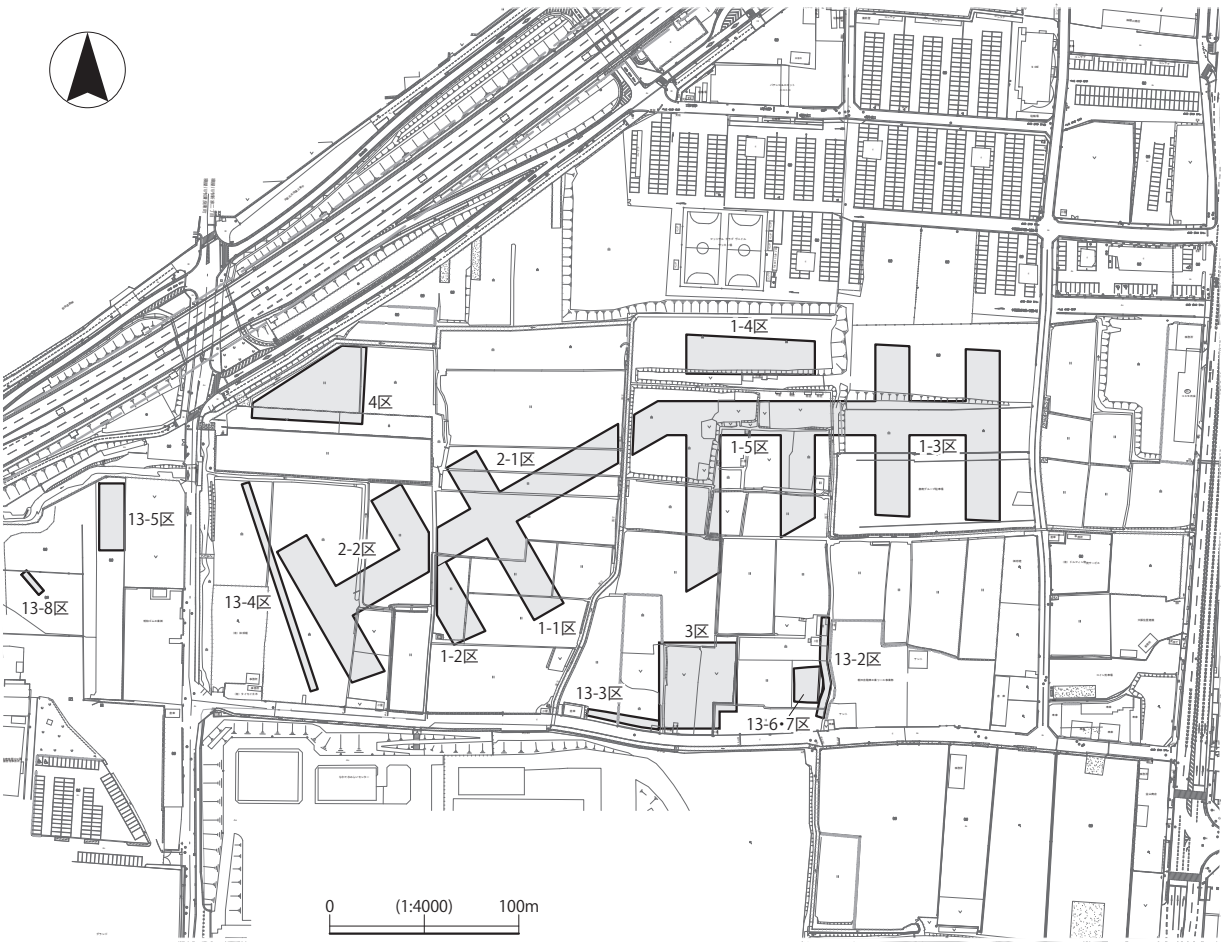

図２　調査地位置（都市計画図）

て、発掘調査が必要と判断された。協議の結果、２箇所の雨水調整池については、それぞれ発掘調査が行われた第二京阪道路調査地及び蔀屋北遺跡調査地に隣接することから、遺構の存在は確実で、かつ掘削深度が遺構面より深くなることが明らかなため、本発掘調査の実施が必要と判断し、事業者に指示した。一方、建物部分については、北側の第二京阪道路調査地及び南側の蔀屋北遺跡調査地から離れており、遺構の存在が確実ではないこと、さらに遺構面に達する工事が杭基礎部分に限定され、大阪府の埋蔵文化財取り扱い要綱に基づいて基礎の配置に配慮した設計がなされることから、建物建設予定地に幅10ｍで溝状の調査区（トレンチ）を設定する確認調査を実施し、重要な遺構が検出された場合は、その取り扱いについて協議を行うとの方針で、合意がなされた。

平成23年６月６日付けで、イオンモール株式会社より四條畷・寝屋川両市あてに文化財保護法第93条に基づく埋蔵文化財発掘の届出が提出され、同日付けで両市より大阪府教育委員会文化財保護課に進達された。また、同年７月８日付けで、イオンモール株式会社より埋蔵文化財発掘調査についての依頼文が両市に提出された。

四條畷・寝屋川両市では、今回の発掘調査面積が広大で、両市だけでは発掘調査を実施することが困難であることから、大阪府教育委員会あてに調査の協力についての依頼文を提出し、大阪府教育委員会からは公益財団法人大阪府文化財センターの職員の派遣という形での協力を得ることとなった。

大阪府教育委員会･四條畷市教育委員会･寝屋川市教育委員会及び公益財団法人大阪府文化財センターでは、発掘調査の実施について協議を行い、両市にまたがる建物部分（SGJ11－１　１区・四條畷市、２区・寝屋川市）については両市及び府文化財センターの共同調査、寝屋川市域に設置される雨水調整池（SGJ11－１　４区）については同市および府文化財センターの共同調査、四條畷市域に設置される雨水調整池（SGJ11－１　３区）については同市の単独調査で発掘調査を行うことが決定した。

平成23年７月26日付けで、事業者のイオンモール株式会社と、四條畷・寝屋川両市・公益財団法人大阪府文化財センター及び発掘・測量及び遺物整理作業を担当する株式会社島田組との間で、発掘調査に関する協定書が締結され，同年８月15日付けで両市教育委員会より大阪府教育委員会あてに文化財保護法第99条に基づく埋蔵文化財発掘の報告を提出し、８月22日より建物本体部分の調査区より調査を開始した。

建物本体部分の調査は面積が大きく、また予定地内に存在する水路･里道等により、調査区を７区（１－１～５区・２－１～２区）に分割して順次進めることとした。また、雨水調整池部分は、必要な部分を鋼矢板で土留めを行って調査を行った。さらに調査の進展に応じて、大阪府教育委員会文化財保護課職員による現地立会を実施し、掘削深度や調査方法についての指導を得た。

寝屋川市域を中心とする西側部分の調査が終盤を迎えた平成24年３月24日に、第１回の市民向けの現地説明会を開催した。事前に調査成果について報道提供を行い、新聞各紙に記事を掲載していただいたおかげで、説明会当日は雹の降る悪天候のなか、282名の参加者があった。また、四條畷市域の調査が本格化した平成24年９月１日に第２回目の現地説明会を開催した。直前に出土した海獣葡萄鏡について記者発表を行った結果、今回も新聞各紙に掲載され、当日は350名の参加者があった。

本体部分の最終調査区である１－５区の発掘調査を平成24年12月に終了し、全ての現地調査を無事に完了することができた。

なお、四條畷市域の開発事業予定地内に存在する大将軍社跡については、当初の協議では造成工事では盛土による埋没保存による対応となっていたが、大阪府の埋蔵文化財取扱い要項における「地表に顕

在する埋蔵文化財」にあたることから、四條畷市教育委員会が大阪府教育委員会と協議を重ねた結果、残存遺構の確認を行っておく必要があるとの結論が出た。四條畷市教育委員会は事業者と協議を実施し、平成24年11～12月に、まず神社跡地に4本のトレンチを設定し遺構の確認を行い、その後検出された神社遺構全面に調査区を拡張して調査を実施した（SGJ11－1　6区）。

遺物整理作業は、出土品の洗浄・台帳登録・登録番号注記の作業を、現地で発掘調査と並行して進めたが、現地調査終了後の平成25年1月より株式会社島田組の整理作業棟を使用して本格的に開始した。調査によって出土した大量の土器の接合・復元、石製品・木製品を含めた実測図の作成・整図及び写真撮影のほか、現地でデジタル測量を行った遺構等の図面の整理などの発掘調査報告書の作成に必要な作業を行い、平成26年8月の発掘調査報告書刊行に向けての準備を進めた。

平成25年9月にイオンモール株式会社より、四條畷・寝屋川両市にショッピングセンター建設に係る開発事業事前協議申請書が提出された。この中で、当初の埋蔵文化財の協議の中には盛り込まれていなかった、水路の新設（付け替え）等の地下を掘削する工事計画があること、また寝屋川市域では開発区域が市道木田堀溝線の西側に拡張され、その区域に新たに雨水調整池等の設置が必要となることが判明した。このため、両市では、再び大阪府教育委員会を含めた埋蔵文化財の取り扱いについての協議を行った。その結果、埋蔵文化財の保存に影響が想定される新設水路部分の3箇所と、西側拡張部分の雨水調整池及び防火水槽設置部分及び大将軍社跡で平成24年に未調査であった部分と神社跡内に埋設管を設置する箇所については発掘調査が必要と判断され、平成26年春から開始される開発に伴う造成工事の前に発掘調査を実施しなくてはならないことから、上記の遺物整理作業を一時中断して、この追加部分の発掘調査を早急に実施することとなった。追加部分の発掘調査についても、前の調査と同様に四條畷・寝屋川両市が主体となって、公益財団法人大阪府文化財センターの協力を受けて調査を進めることとなった。また、追加調査の成果については、作成中の報告書に盛り込んで、一冊の報告書として刊行することとなった。

平成26年3月3日にイオンモール株式会社より両市に追加調査部分の埋蔵文化財発掘の届出が提出され（3月3日付けで大阪府教育委員会に進達）、3月5日付けで再び上記の五者で調査の実施についての変更協定書を締結し、四條畷・寝屋川両市教育委員会から大阪府教育委員会に埋蔵文化財発掘の報告を提出して、発掘調査を開始した。

発掘調査は、緊急性の高い水路部分（SGJ13－1　2～4区）及び大将軍社跡（SGJ13－1　6・7区）から調査を進め、この部分の調査を5月12日に終了した。西側部分の雨水調整池（SGJ13－1　5区）及び防火水槽（SGJ13－1　8区）については、4月2日より調査を開始し、6月30日に調査を終了した。

追加調査部分の現地発掘調査の終了後、7月1日より追加部分の出土資料を含めた整理作業を再開し、本書の刊行をもって全ての調査を完了した。

（濱田延充・村上 始・實盛良彦）

第２章　調査の方法

地区割り　（図３・４）

公益財団法人大阪府文化財センター『遺跡調査基本マニュアル【暫定版】』（2010）を参照し、世界測地系（測地成果 2000）の国土座標（第Ⅵ座標系）を、第Ⅰ～Ⅳ区画に区画した。第Ⅰ区画は「Ⅰ６」、第Ⅱ区画は「15・16」、第Ⅲ区画は 100 m、第Ⅳ区画は第Ⅲ区画を 10 m単位に区画した。遺物の取り上げは、第Ⅳ区画を基準として行った。

調査名・調査区名

調査名は、平成 23 年（2011）度の調査は「11 － 1」、平成 25 年度（2013）の調査は「13 － 1」をそれぞれ付した。

調査区名は、ショッピングセンター建物部分は、四條畷市と寝屋川市の市境で分割して１区、２区とした。また、雨水調整池部分は、四條畷市側を３区、寝屋川市側を４区とした。さらに、１・２区については、調査を行った順に枝番号を付して調査区名とした。四條畷市側の平成 23 年度の調査は１・３区、平成 25 年度の調査は２・３・６・７区とし、寝屋川市側の平成 23 年度の調査は２・４区、平成 25 年度の調査は４・５・８区とする。

なお、本報告書では、平成 23 年度の調査については、「11 － 1」を略した。平成 25 年度の調査は「13 －」を調査区名の前に付けて表記する。

例：11 － 1 － 4 区→ 4 区、13 － 1 － 1 区→ 13 － 1 区

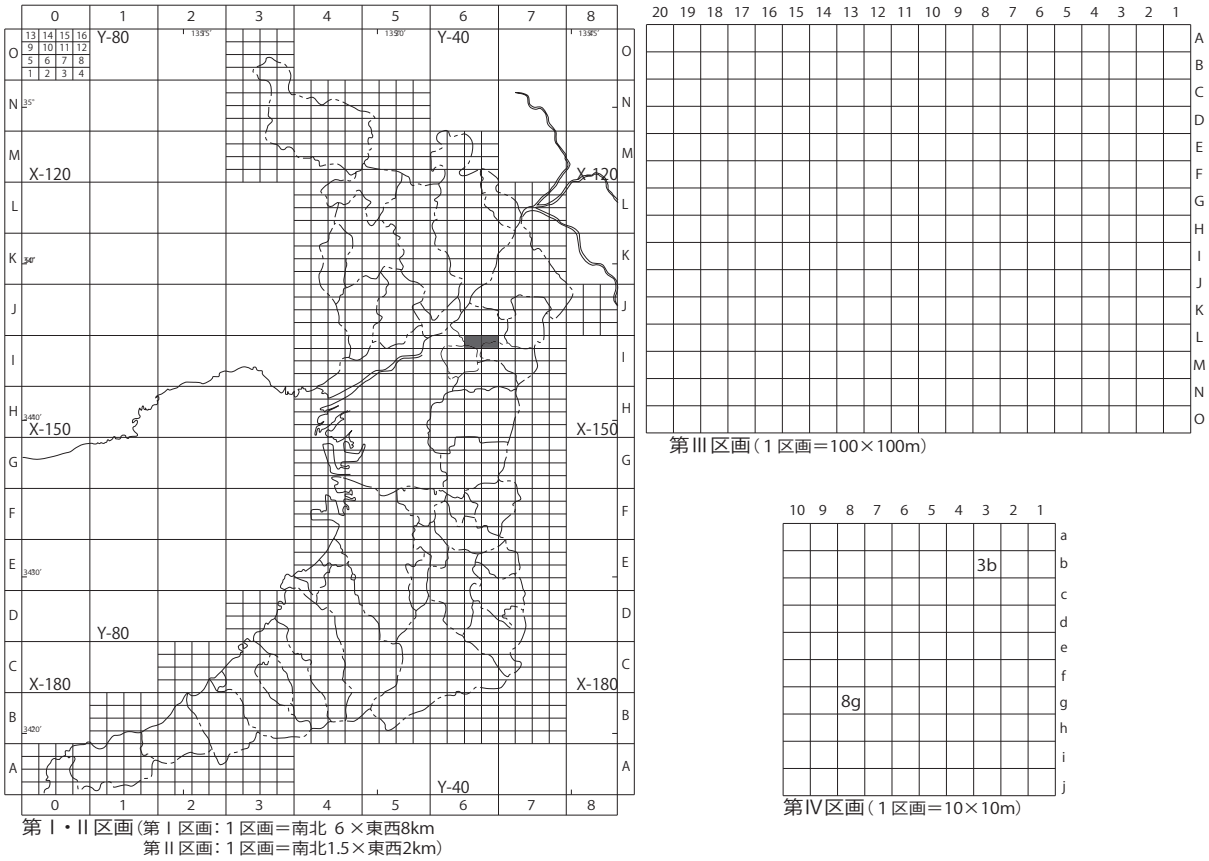

図３　地区割

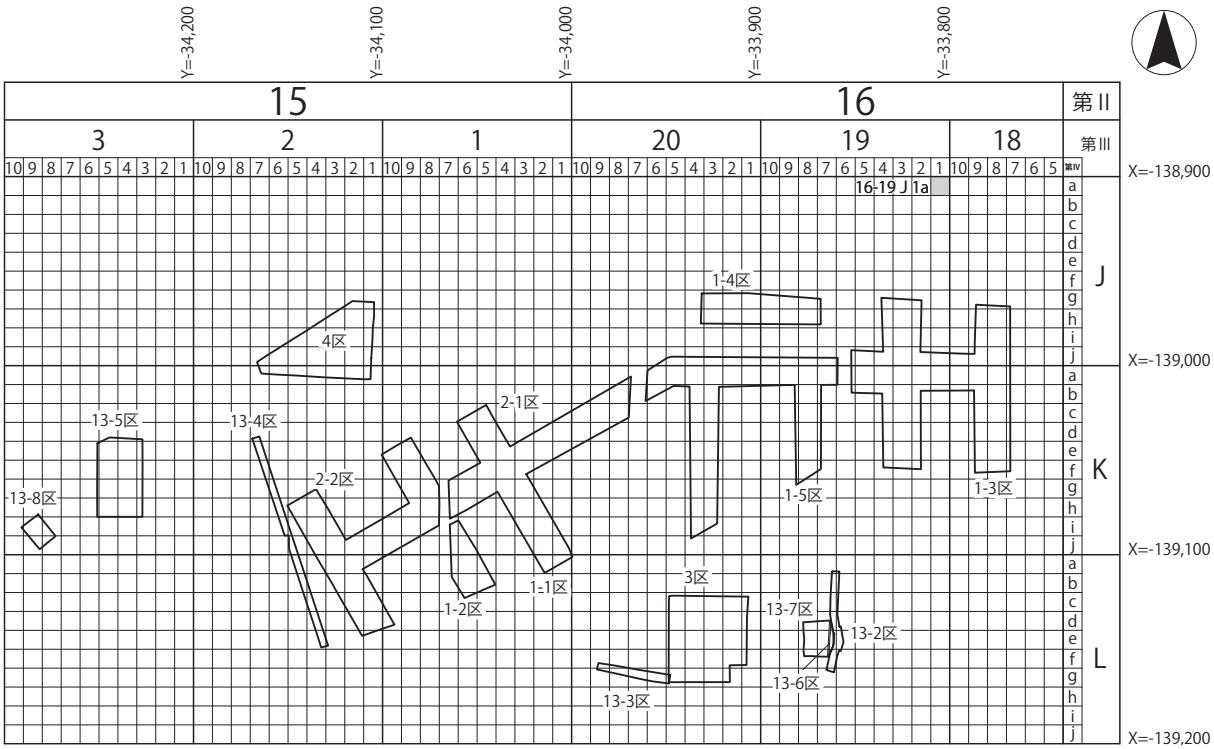

図４　トレンチ配置

遺構番号

１・２・４、13－２・３・４・５・８区と、３、11－６・13－６・７区の単位でそれぞれ通し番号を付した。遺構の属性は、「82 溝」というように、遺構番号の後ろに付けた。

また、竪穴建物、掘立柱建物や柵列など、複数の遺構が集合した遺構は、１・２・４区内、13－２・３・４・５・８区内、３、11－６・13－６・７区内というまとまりで通し番号を付し、「竪穴建物１」というように、遺構の種類の後ろに番号を付け、遺構名称とした。

測量

良好な状態で遺存する遺構面については、ラジコンヘリコプターによる写真測量を実施した。それ以外の遺構面や各遺構は、株式会社島田組工事部の測量士がトータルステーション（トプコンイメージングステーション IS-305）を用いて測量を行い、作業の効率化と精度の向上を図った。

また、遺物出土状況や地層断面等は、デジタル写真撮影を行い、使用ソフト BLUETREND V7 で簡易オルソー写真を作成し、トータルステーションを用いた測量を併用して図面を作成した。

写真撮影

６×７カメラ（白黒・カラーリバーサル）、35 ミリカメラ（白黒・カラーリバーサル）、デジタルカメラを用いた。

土壌洗浄

竪穴建物、鍛冶関連遺構と一部の井戸・土坑については、微細遺物の検出のため土壌洗浄を行った。また、古墳時代以降に形成され、滑石製石製品を多く含むことが想定された地層についても、適宜、土壌洗浄を行った。

（後川恵太郎）

第３章　地理・歴史的環境

第１節　地理的環境

讃良郡条里遺跡は、大阪府四條畷市・寝屋川市に所在し、遺跡の範囲は南北約 2.6km、東西約 1.6km に広がる。讃良郡条里遺跡の名前が示すとおり、条里型地割は現在まで地図上の水田・道路の区画にその痕跡を留める。讃良郡条里遺跡における今回の調査地は、「低地」に立地しており、居住域や生産域などの動態は、河川や河川の氾濫がもたらした土砂の供給と密接に関わるものである。縄文時代晩期の遺構面の標高は T.P.-0.2 m～ T.P.+0.0 m、現代は T.P.+3.0 mで、その厚みは３mを超える。土砂の供給源となった河川は、調査地北東を流れる讃良川、南東を流れる岡部川で、中世以降には天井川として河道が固定され現在は穏やかに流れるが、その前段階には大量の土砂が供給され、調査地内に堆積したことが調査によって確かめられている。図５は、縄文時代晩期から近世に至る砂層（自然堆積層）の分布を単純化したものである。縄文時代晩期以前は、湿性堆積物の泥が２m以上に渡って堆積しており、縄文時代晩期以降に至り、砂の堆積、すなわち、河川の影響を受けるようになって、突帯文土器や弥生時代前期の土器が出土するようになる。今回の調査では、弥生時代前期後葉の水田が検出されているが、水田開発の条件として調査地周辺の河川の発達と不可分の関係にあると考えられる。また、弥生時代以降の集落は、河川によって形成された自然堤防などの微高地上で営まれており、人々が自ら居住する環境の変遷に影響を受けながら、「低地」での生活を行っていたことが分かる。　（後川恵太郎）

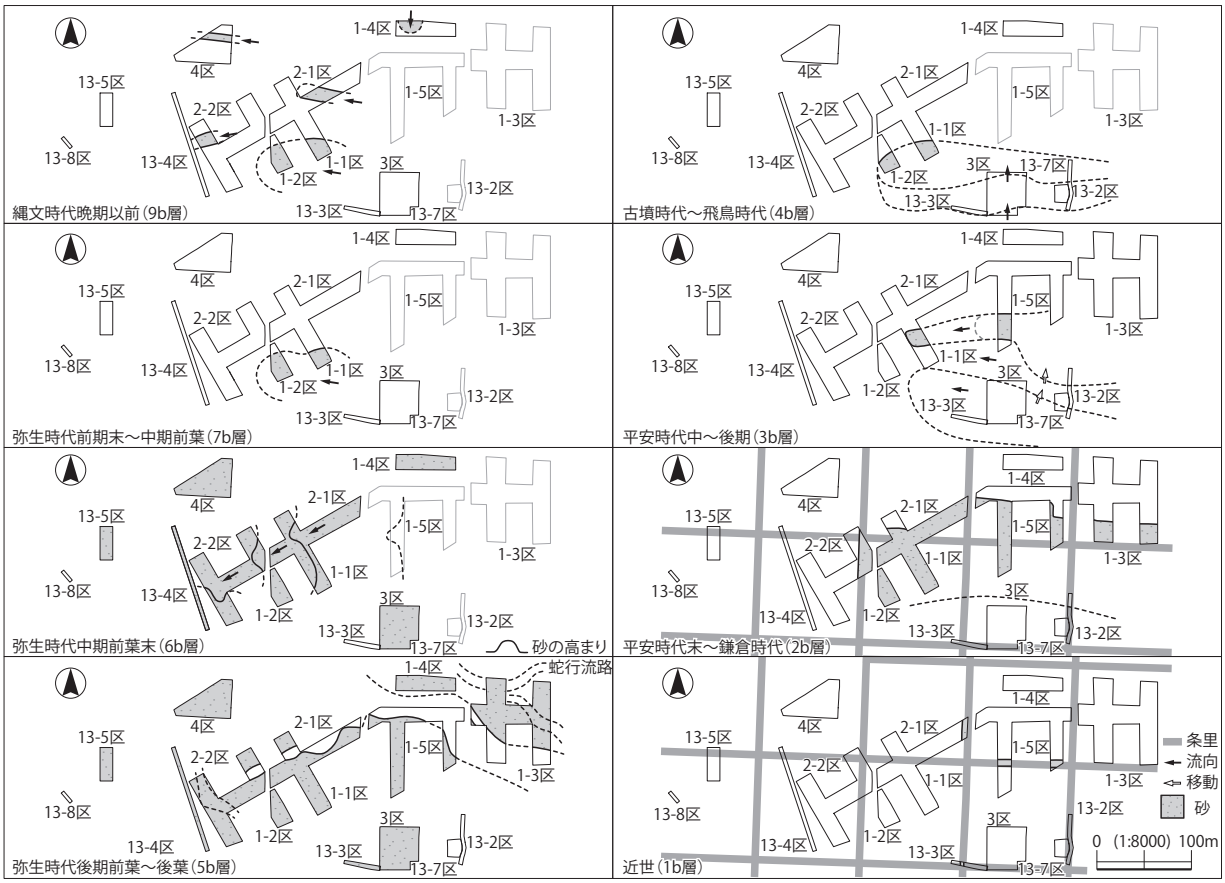

図５　縄文時代晩期～近世の砂層堆積範囲

第２節　歴史的環境

讃良郡条里遺跡は、四條畷市北西部から寝屋川市南部にかけて南北 2.6km、東西 1.6km の範囲に所在する縄文時代から近世までの遺跡である。この地に旧条里制の区画が残されていることは古くから指摘されており（平尾 1931 等）、その研究史はこれまでの研究で詳細にまとめられている（井藤 2002）。このような既往の研究を元に旧条里制区画が存する地域を示したのが周知遺跡としての讃良郡条里遺跡である。周辺の遺跡では旧石器時代からの各時代の遺構・遺物が見つかっている（図６）。

旧石器時代　讃良川床遺跡では旧石器時代の握斧・ナイフ形石器・細石刃・削器・彫器などが出土している（櫻井 1972）。また、讃良川遺跡、高宮遺跡、太秦遺跡などで国府型ナイフ形石器が出土している（瀬川編 1998）。忍岡古墳付近では、縦長剥片を用いたナイフ形石器が採集されている（片山 1967a）。岡山南遺跡では、後期旧石器時代後半の木葉形尖頭器が出土している（野島・藤原・花田 1976）。

縄文時代　縄文時代草創期の有茎尖頭器が南山下遺跡（野島 1978b）、四條畷小学校内遺跡（野島 1994c）、木間池北方遺跡（村上 1997a）などで見つかっている。讃良郡条里遺跡の第二京阪道路調査地では縄文草創期末からの各時期の遺物が出土しており、石器製作跡も検出されている（井上ほか編 2003、佐伯ほか編 2007、井上編 2008 等）。高宮遺跡では前期の集落跡が（瀬川編 1998）、南山下遺跡では中期の集落跡が検出されている（野島 1978b、1988）。

讃良川遺跡は縄文時代中期初頭から後期初頭にかけての集落跡である。ここでは顕著な遺構として 4 基の貯蔵穴が見つかっており、出土した多量の土器には東北・北陸・関東・東海地方のものも含まれていて、この時期の拠点的な集落とみられる（瀬川編 1998）。

砂遺跡では中期から晩期の集落跡が見つかっている（宮野 1992、四條畷市教育委員会編 2008）。集落内にはイノシシ等動物の足跡が残されていた。晩期では土偶等も出土している。

後期・晩期の遺跡として更良岡山遺跡がある。讃良川遺跡に東接し集落の中心が移動したとみられ、北陸からの大型彫刻石棒・ヒスイ製石斧をはじめ、土偶などの祭祀具、土器類や多量の石器類が出土し、晩期の土壙墓が複数確認されている（片山 1967b、桜井 1972、宮野 1992、野島編 2000）。

弥生時代　弥生前期初頭の土器が縄文晩期の突帯文土器とともに讃良郡条里遺跡の 2005 年の調査で見つかっている（中尾ほか編 2009）。ここでは炭化米も出土しており、近畿地方における稲作の初現を示す遺物として重要である。讃良郡条里遺跡ではこれら以外にも前期から後期までの水田・微高地上の集落が検出されている。

高宮八丁遺跡は弥生前期から中期の拠点的集落で、貯木施設や貯蔵穴、掘立柱群が検出され、近江・山城・播磨・東海・北陸地域の土器を含む各時期の遺物が出土している（塩山 1987、瀬川編 1998）。

雁屋遺跡は弥生前期から後期にわたって続く拠点的集落である。前期では板付Ⅱ式併行期に属する大形壺の出土や（野島 1984）、集落の検出がある（村上 2001f）。中期では初頭から後葉までの方形周溝墓群が各調査で検出され、保存状態の良い木棺のほか朱塗り土器・木製四脚容器やタンカ状木製品、鳥形木製品などが出土している（辻本 1987、野島 1987a、野島 1994a、阿部 1999）。焼失竪穴住居や掘立柱建物、貯木施設も検出され、銅鐸の舌や播磨地域の土器などが出土している（野島 1994a、村上・實盛 2011）。また 2011 年の調査ではサヌカイト埋納土坑を検出している。後期でも、竪穴住居群や方形周溝墓などが検出され（野島 1987a、阿部 1999）、丹後・近江・出雲・山陰地域の土器類、などを含む多くの遺物が出土している（三好ほか 2007）。雁屋遺跡の銅鐸舌と関連するものとして、明治

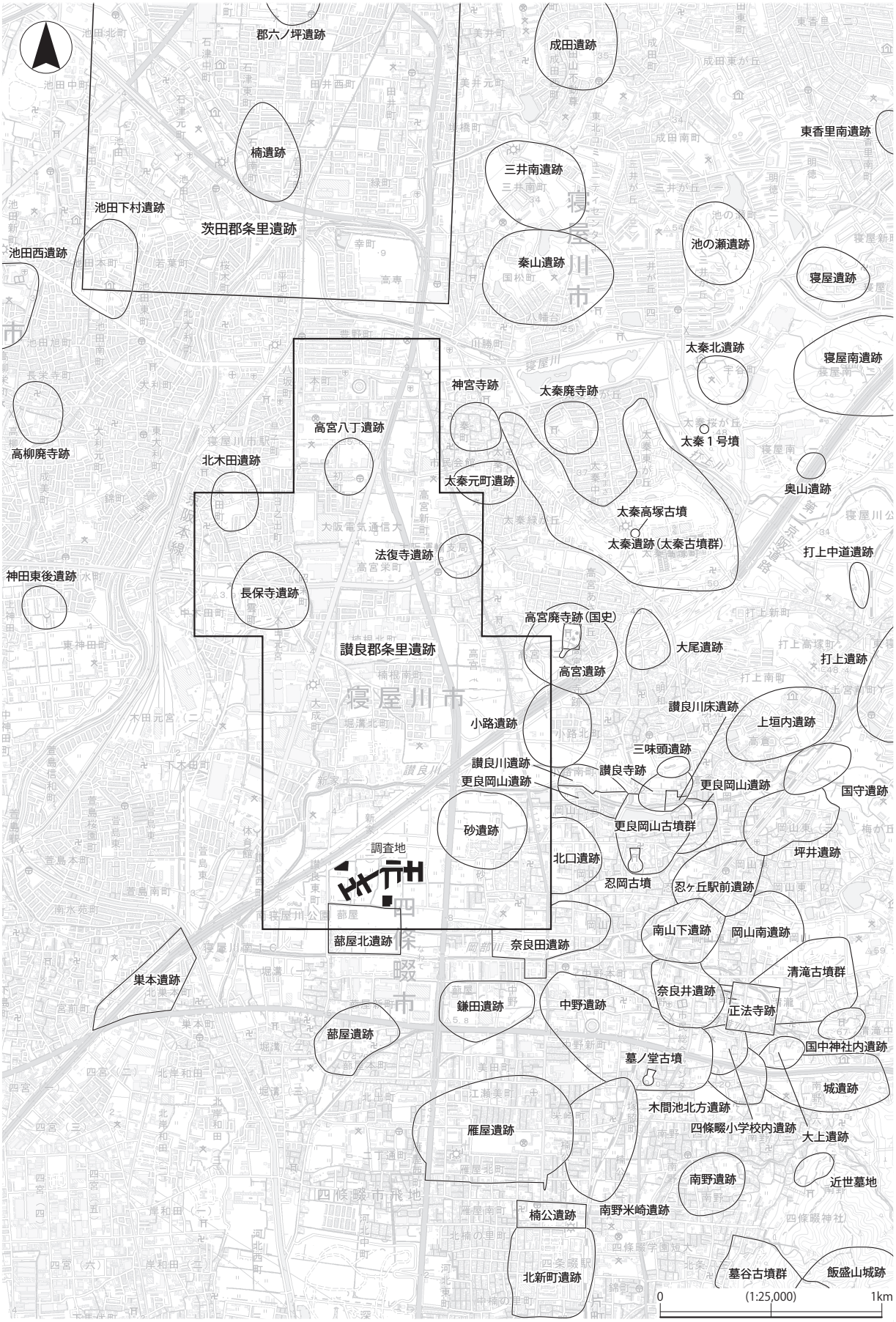
郡六ノ坪遺跡
成田遺跡
東香里南遺跡
楠遺跡
三井南遺跡
池田下村遺跡
茨田郡条里遺跡
池田西遺跡
秦山遺跡
池の瀬遺跡
寝屋遺跡
太秦北遺跡
寝屋南遺跡
神宮寺跡
太秦廃寺跡
高宮八丁遺跡
太秦１号墳
高柳廃寺跡
北木田遺跡
太秦元町遺跡
奥山遺跡
太秦高塚古墳
太秦遺跡（太秦古墳群）
法復寺遺跡
打上中道遺跡
神田東後遺跡
長保寺遺跡
高宮廃寺跡（国史）
大尾遺跡
讃良郡条里遺跡
打上遺跡
高宮遺跡
寝屋川市
讃良川床遺跡
上垣内遺跡
小路遺跡
三味頭遺跡
讃良川遺跡
讃良寺跡
更良岡山遺跡
更良岡山遺跡
国守遺跡
更良岡山古墳群
砂遺跡
調査地
北口遺跡
坪井遺跡
忍岡古墳
忍ヶ丘駅前遺跡
四條畷市
蔀屋北遺跡
南山下遺跡
岡山南遺跡
奈良田遺跡
清滝古墳群
巣本遺跡
奈良井遺跡
鎌田遺跡
中野遺跡
正法寺跡
蔀屋遺跡
国中神社内遺跡
墓ノ堂古墳
城遺跡
木間池北方遺跡
四條畷小学校内遺跡
大上遺跡
雁屋遺跡
南野遺跡
近世墓地
四條畷市飛地
楠公遺跡
南野米崎遺跡
北新町遺跡
墓谷古墳群
飯盛山城跡
0
(1:25,000)
1km

図６　周辺遺跡分布

44 年に四條畷の「砂山」から入れ子になった銅鐸２口が出土したと伝えられ（梅原 1985）、現在関西大学が所蔵している。

太秦遺跡は中期から後期にかけての拠点的集落で、高宮八丁遺跡の集落が丘陵上へ移転したものとみられており、発掘調査では多数の竪穴住居群が検出されている（市本ほか編 2006）。また、隣接する大尾遺跡では多数の方形周溝墓群が検出されており（伊藤編 2003）、太秦遺跡の集落に対応する墓域とみられる。検出された中には朱の痕跡が残る木棺墓も含まれていた。

楠遺跡は後期初頭の集落で、土製鋳型外枠や高坏状土製品が出土しており、青銅器鋳造を行ったと考えられる（濱田 2001）。このほか四條畷小学校内遺跡で前期の石敷き遺構が（野島 1994c）、鎌田遺跡で中期の方形周溝墓が（野島 1994）、蔀屋北遺跡で中期の集落・方形周溝墓が（岩瀬編 2012）、高宮遺跡で中期の方形周溝墓が（一瀬ほか編 2004）、茨田郡条里遺跡や池田西遺跡で中期の集落が（濱田 1998）、寝屋南遺跡で後期の集落が（濱田 2009）、中野遺跡で後期の遺構が（野島 1986b）、池の瀬遺跡や打上中道遺跡で後期の遺構が検出されている（瀬川編 1998）。

古墳時代　小路遺跡では古墳時代初頭の方形周溝墓群とともに全長 22.7 mの前方後方形周溝墓が検出されている（木下編 2004、六辻編 2006）。讃良川流域ではその後、古墳時代前期中頃に全長約 87 mの前方後円墳である忍岡古墳が築造されている（梅原 1937）。主体部は竪穴式石室（石槨）で、碧玉製の石釧・鍬形石・紡錘車、鉄剣、鉄鎌、小札片など副葬品の一部が出土している。

これらの古墳に伴う前期の集落は不明な点が多いが、讃良郡条里遺跡で微高地上の集落が検出され（井上編 2008、近藤ほか編 2006、佐伯ほか編 2007）、大東市域の北新町遺跡でも集落・水田が検出されている（大東市北新町遺跡調査会編 1991、黒田 1997）。また、長保寺遺跡では自然河川から庄内式期の土器がまとまって出土している（濱田 1993）。

中期の古墳としては、全長約 62 mの前方後円墳である墓ノ堂古墳があり、立会調査で円筒埴輪片が出土している（野島 1997c、櫻井ほか 2006）。清滝古墳群（野島 1980a）や大上古墳群、更良岡山古墳群（野島 1981）などは中期から後期まで続く馬飼い集団の墓域とみられる。中でも城遺跡内の大上３号墳は全長約 45 mある後期の帆立貝形古墳で、主体部は削平されていたが周溝と墳丘の一部を検出し、原位置を保つ葺石や円筒埴輪が出土した（村上 2006）。忍ヶ丘駅前１号墳では琴を弾く男性埴輪が出土している（野島 1993a、1997a）。太秦古墳群は渡来系氏族の秦氏との関連も想定される中～後期を中心とした古墳群であり（瀬川編 1998）、近年の調査で多くの古墳が検出されている（一瀬編 2003、市本ほか編 2006 等）。太秦高塚古墳はこの古墳群内にあり、直径 37 mある中期後半の造出付円墳である（濱田 2002、塩山 2002）。この他、周辺では三味頭遺跡で方墳が検出されていて、北河内最大の横穴式石室を持つ寝屋古墳や、鉄刀・鹿角製柄をもつ刀子等が出土した郡八幡古墳などもある（瀬川編 1998）。また奥山１号墳や（伊藤ほか編 2007）、墓谷古墳群（黒田・三宅 1987）、太秦１号墳、打上古墳群・打上神社古墳群、破壊された廻シ塚古墳などもあり、秦山遺跡や三井南遺跡、成田遺跡でも古墳の存在が想定されている（瀬川編 1979）。

ＪＲ忍ケ丘駅付近では集落から中期の形象埴輪が多く出土している。忍ヶ丘駅前遺跡で人物埴輪・子馬形埴輪・水鳥形埴輪（櫻井ほか 2006、2010 等）、南山下遺跡で馬形埴輪（野島 1987b、c）、岡山南遺跡で家形埴輪が出土していて（野島 1982）、一緒に左足用の木製下駄も出土している（野島 1979、1982、瀬川 1992）。

古墳時代中期以降この地域では全域で渡来系の人々が多く居住していたとみられ、広範に馬の飼育も

行われていて、楠遺跡（瀬川編 1998、濱田 2001）、高宮遺跡（瀬川編 1998、一瀬ほか編 2004、奥村編 2010）、池田下村遺跡（濱田 1998）、北木田遺跡（濱田 1997）、法復寺遺跡（瀬川編 1998）、奈良田遺跡（野島 1980c、野島・村上 2000）、中野遺跡・四條畷小学校内遺跡（松岡 1987、村上 2000 等）、城遺跡・大上遺跡（村上 2006）、南野米崎遺跡（野島 1985、四條畷市教育委員会編 2004）などの集落遺跡で馬骨・馬歯をはじめ陶質土器、初期須恵器や韓式系土器等が数多く出土している。長保寺遺跡は中期から後期の集落跡で、10 棟以上の掘立柱建物跡や群集土壙墓などが検出され、井戸枠に再利用された準構造船などが出土している（西口 1991、濱田 1993）。讃良郡条里遺跡で 5 世紀初頭の馬骨の出土が見られ（中尾ほか編 2009）、蔀屋北遺跡で馬具の鐙・ハミ・鞍や、井戸枠に再利用された準構造船、埋葬馬が完全な姿で出土しており、河内湖岸の集落とみられる（岩瀬ほか編 2010、岩瀬編 2012）。鎌田遺跡では溝からスリザサラや木鏃、祭具を載せる台等の祭祀遺物が出土し（村上 2001a、b、c）、奈良井遺跡では方形周溝状の祭祀施設を検出し、犠牲馬の首や人形・馬形土製品等が出土している（野島 1980、野島・村上 2000、野島・村上・實盛 2012）。生産遺跡として鎌田遺跡や讃良郡条里遺跡では水田跡が見つかっている（野島 1993b、中尾ほか編 2009 等）。北口遺跡では管玉や緑色凝灰岩質の石核が出土し、中期に玉類の製作が行われたとみられる（村上・實盛 2014）。

古代以降の終末期古墳として、横口式石槨を持ち八角形墳の可能性も指摘される石宝殿古墳があり（濱田編 1990）、寝屋南遺跡でも同時期の古墳が検出されている（濱田 2009）。

正法寺跡は 7 世紀に創建された寺院跡で、これまでの調査で中門、塔、講堂などの存在が確認されており、平安時代頃の建物はいずれも石積みあるいは瓦積みの基壇建物である（大阪府教育委員会編 1970）。一方、創建当時の建物の多くは掘立柱建物で（村上 2001a）、中門は礎石建物（野島・藤原・花田 1977）、塔は石積みの遺構を伴っていた（大阪府教育委員会編 1970）。回廊の南西部分と推定される位置の瓦だまりから創建時の鴟尾片が出土している（野島・村上 2002）。

讃良寺跡は 1969 年に部分的に調査され、 7 世紀の創建と分かっている（櫻井 1972、櫻井ほか 2006、2010）。正法寺跡と同笵の素弁八葉蓮華文軒丸瓦が出土しているが（野島編 2000）、文様に型起因の摩耗がみられ、讃良寺の瓦が後に作られたとみられている（野島 1997b）。

高宮廃寺跡も同様に 7 世紀の創建で（瀬川編 1998）、これまでに東塔（藤沢 1962）、金堂、講堂、中門、東・北・北西の回廊の位置が確認されている（塩山 1980）。瓦だまりの位置から中門の 50m 南に南門が推定され、現在の大杜御祖神社の社殿の位置に塔もしくは金堂が推定されている。

飛鳥～奈良時代には寺跡の近辺を中心に集落跡が見つかっている。正法寺跡近辺では河川跡の数箇所で土馬を使った祭祀がおこなわれていて、木間池北方遺跡で円面硯や土器と共に土馬が 7 体出土した（村上 2006）。木間池北方遺跡で「□万呂」（村上 2006）、南野遺跡では「大」の字を墨書した土器が出土している（野島 1995）。讃良寺跡近辺では、三味頭遺跡で掘立柱建物が検出されている（瀬川編 1998）。高宮廃寺跡近辺では高宮遺跡で奈良時代の大型総柱掘立柱建物を含む掘立柱建物群が（一瀬ほか編 2004）、大尾遺跡でも掘立柱建物・竪穴住居群が検出されていて（辻ほか編 2005）、讃良郡条里遺跡や小路遺跡では流路内より奈良時代から平安時代にかけての祭祀に伴う人面墨書土器や人形、斎串、絵馬等が出土している（長戸編 2004、田中・島田編 2004、六辻編 2006）。

奈良時代の創建とみられる寺院として太秦廃寺跡があげられ（瀬川編 1998）、周辺では太秦遺跡で 7 ～ 8 世紀の掘立柱建物群・竪穴住居群が見つかっている（市本ほか編 2006）。高柳廃寺跡は茨田寺にも比定される古代寺院跡で、付近には茨田親王塚伝承をもつ塚があったとされ、凝灰岩製の蔵骨器

（石櫃）が出土している（瀬川編 1998）。飛鳥～奈良時代にかけては寺跡付近以外でも長保寺遺跡で条里に一致する方位の掘立柱建物群が検出され（濱田 1993）、寝屋南遺跡で 7 世紀中葉の集落が（伊藤ほか編 2007、濱田 2009）、寝屋東遺跡で飛鳥時代の掘立柱建物を中心とする集落が（井藤ほか編 2004）、打上遺跡で奈良時代の掘立柱建物 14 棟が検出されている（瀬川編 1998）。讃良郡条里遺跡では奈良時代に遡る条里制地割が検出され、初期条里制地割施行例として注目される（中尾・山根編 2009）。

平安時代には神田東後遺跡（塩山ほか 1989）、高宮遺跡、長保寺遺跡、中野遺跡、岡山南遺跡のほか、池田西遺跡（阿部 1994、濱田 1998）、四條畷小学校内遺跡（村上 2000）、木間池北方遺跡（村上 2006）、蔀屋北遺跡（岩瀬ほか編 2010）などで集落が検出されている。長保寺遺跡では掘立柱建物 11 棟や地鎮遺構等が検出されている（濱田 1993）。中野遺跡では「延任」の人名と花押が書かれた木簡や（村上・實盛 2014）、「日置」と墨書された土師器坏（村上 2006）、「應保二年如月廿日」と書かれた墨書曲物井戸枠が出土し（村上 2003）、高宮遺跡では「保延六年□月十一日待近桶也」の墨書がある曲物が井戸内から出土している（塩山 1984、瀬川編 1998）。岡山南遺跡では掘立柱建物群が検出されていて（野島・藤原・花田 1976、野島 1987b）、井戸からは「高田宅」「福万宅」などの墨書土器が出土している（野島 1987a）。

鎌倉時代から室町時代にかけては、巣本遺跡（辻編 2008）、池田西遺跡（濱田 1998）、太秦元町遺跡（瀬川編 1998）、国守遺跡（宇治田 1979）、長保寺遺跡（西口 1989）、奈良井遺跡（村上 2003a）、南山下遺跡（野島・村上 2001、村上 2001b）、岡山南遺跡（野島・藤原・花田 1976、野島 1982、野島・前田 1984、野島 1987b、村上 2004、村上・實盛 2013a）、中野遺跡（野島 1977、1986b、西尾 1987）、忍ケ丘駅前遺跡（野島 1983、村上 1997b）、四條畷小学校内遺跡（村上 2000）、大上遺跡（村上 2006）木間池北方遺跡（村上 1997a）、南野遺跡（野島 1995）、蔀屋北遺跡（岩瀬ほか編 2010）、北新町遺跡（大東市北新町遺跡調査会編 1986、1991、中逵 1994）、南野米崎遺跡、楠公遺跡、蔀屋遺跡等で集落跡等が見つかっていて、寝屋遺跡・上垣内遺跡でも集落の存在が想定されている（瀬川編 1979）。坪井遺跡では鎌倉時代の鍛冶工房跡とそれに伴う土壙墓が見つかり（野島 1996a、b）、工房跡では鍛冶炉・金床石、井戸などの施設が検出されている。高宮遺跡では鎌倉時代の掘立柱建物を伴う集落が検出され、土壙墓からは烏帽子が出土している（一瀬ほか編 2004、奥村編 2010）。神宮寺跡は中近世に秦・太秦地域の氏神である細屋神社・八幡神社の神宮寺があった場所である（瀬川編 1979）。高宮廃寺跡は中世に大杜御祖神社の神宮寺として再建されていたとされる（塩山 1980）。

戦国時代には、三好長慶が飯盛城を拠点に畿内・四国の一部を支配し室町幕府の実権を握った。遺跡としての飯盛山城跡はこれまでに大東市教育委員会によって調査が行われ、土塁や柵の跡が検出されている（黒田 1989）。平成 23 年度には城跡の詳細な縄張図が測量・作成されている（村上・實盛編 2013、黒田 2013、大東市教育委員会・四條畷市教育委員会 2013）。（實盛良彦）

参考文献

阿部幸一 1994『池田西遺跡発掘調査概要』Ⅰ、大阪府教育委員会。
阿部幸一 1999『雁屋遺跡発掘調査概要』Ⅳ、大阪府教育委員会。
一瀬和夫編 2003『太秦古墳群』財団法人大阪府文化財センター。
一瀬和夫・合田幸美・小暮律子編 2004『高宮遺跡』遺構編、財団法人大阪府文化財センター。
市本芳三・松下知世編 2006『太秦遺跡・太秦古墳群』Ⅱ、財団法人大阪府文化財センター。
井藤暁子 2002「讃良郡条里について」『讃良郡条里遺跡、小路遺跡、打上遺跡、茄子作遺跡、藤阪大亀谷遺跡・長尾窯跡群、長尾東地区』財団法人大阪府文化財センター。
井藤暁子ほか編 2004『寝屋東遺跡』Ⅰ、財団法人大阪府文化財センター。
伊藤　武編 2003『大尾遺跡』財団法人大阪府文化財センター。

伊藤　武・小西絵美編 2007『寝屋南遺跡・奥山遺跡』財団法人大阪府文化財センター。
井上智博・多賀晴司編 2003『讃良郡条里遺跡』その２、財団法人大阪府文化財センター。
井上智博編 2008『讃良郡条里遺跡』Ⅵ、財団法人大阪府文化財センター。
岩瀬　透・藤田道子・宮崎泰史・藤永正明編 2010『蔀屋北遺跡』Ⅰ、大阪府教育委員会。
岩瀬　透編 2012『蔀屋北遺跡』Ⅱ、大阪府教育委員会。
宇治田和生 1979『国守遺跡調査概要報告』寝屋川市教育委員会。
梅原末治 1937「河内四條畷村忍岡古墳」『日本古文化研究所報告』第４、日本古文化研究所。
梅原末治 1985『銅鐸の研究』木耳社。
大阪府教育委員会編 1970『四條畷町、正法寺跡発掘調査概報』大阪府教育委員会。
奥村茂輝編 2010『高宮遺跡』遺物編、財団法人大阪府文化財センター。
片山長三 1967a「枚方台地の先土器時代遺跡」『枚方市史』第一巻、枚方市役所。
片山長三 1967b「縄文時代遺跡」『枚方市史』第一巻、枚方市役所。
木下保明編 2004『小路遺跡（その３）』財団法人大阪府文化財センター。
黒田　淳 1989「飯盛山城跡の調査」『大東市埋蔵文化財発掘調査概報』1988 年度、大東市教育委員会。
黒田　淳 1997『北新町遺跡第３次発掘調査概要報告書』大東市北新町遺跡調査会。
黒田　淳 2013『飯盛山城遺跡測量調査報告書』大東市教育委員会。
黒田　淳・三宅正浩 1987「墓谷古墳群採集遺物」『寺川・北条遺跡発掘調査報告』大東市教育委員会。
近藤章子・山本雅和・多賀晴司編 2006『讃良郡条里遺跡』Ⅳ、財団法人大阪府文化財センター。
佐伯博光・六辻彩香編 2007『讃良郡条里遺跡』Ⅴ、財団法人大阪府文化財センター。
櫻井敬夫 1972「考古学」『四條畷市史』第１巻、四條畷市役所。
櫻井敬夫・佐野喜美・野島稔 2006『こども歴史　わたしたちの四條畷』四條畷市教育委員会。
櫻井敬夫・佐野喜美・野島稔 2010『歴史とみどりのまち　ふるさと四條畷』四條畷市教育委員会。
塩山則之 1980『高宮廃寺発掘調査概要報告』寝屋川市教育委員会。
塩山則之 1984『高宮廃寺発掘調査概要報告』Ⅴ、寝屋川市教育委員会。
塩山則之 1987『高宮八丁遺跡』寝屋川市教育委員会。
塩山則之 2002「寝屋川市・太秦高塚古墳」『まんだ』第 75 号、まんだ編集部。
塩山則之・川畑　聰 1989『神田東後遺跡』寝屋川市教育委員会。
四條畷市教育委員会編 2004『馬と生きる』開館 20 周年記念特別展、四條畷市立歴史民俗資料館。
四條畷市教育委員会編 2008『ひとつぶの籾』第 23 回特別展、四條畷市立歴史民俗資料館。
瀬川芳則 1992「最古の木製下駄」『考古学と生活文化』同志社大学考古学シリーズⅤ、同刊行会。
瀬川芳則編 1979『寝屋川市の文化財』第Ⅰ集、寝屋川市教育委員会。
瀬川芳則編 1998『寝屋川市史』第１巻、寝屋川市。
大東市北新町遺跡調査会編 1986『大東市北新町遺跡第１次発掘調査概要報告書』大東市北新町遺跡調査会。
大東市北新町遺跡調査会編 1991『北新町遺跡第２次発掘調査概要報告書』大東市北新町遺跡調査会。
大東市教育委員会・四條畷市教育委員会 2013『飯盛城跡縄張測量図』大東市教育委員会・四條畷市教育委員会。
田中龍男・島田裕弘編 2004『小路遺跡』その２、財団法人大阪府文化財センター。
辻本　武 1987『雁屋遺跡発掘調査概要』大阪府教育委員会。
辻　祐司編 2008『巣本遺跡』Ⅰ、財団法人大阪府文化財センター。
辻　裕司・清岡廣子編 2005『大尾遺跡』Ⅱ、財団法人大阪府文化財センター。
中尾智行・山根　航編 2009『讃良郡条里遺跡』Ⅷ、財団法人大阪府文化財センター。
中逵健一 1994『北新町遺跡発掘調査報告』大東市教育委員会。
長戸満男編 2004『讃良郡条里遺跡』その１、財団法人大阪府文化財センター。
西尾　宏 1987『中野遺跡発掘調査概要』Ⅳ、四條畷市教育委員会。
西口陽一 1989『讃良郡条里遺跡発掘調査概要』Ⅰ、大阪府教育委員会。
西口陽一 1991『讃良郡条里遺跡発掘調査概要』Ⅱ、大阪府教育委員会。
野島　稔 1977「四條畷市中野遺跡」『まんだ』第２号、まんだ編集部。
野島　稔 1978a『中野遺跡発掘調査概要』Ⅰ、四條畷市教育委員会。
野島　稔 1978b「南山下遺跡」『まんだ』第５号、まんだ編集部。
野島　稔 1979「岡山南遺跡出土の古代下駄」『まんだ』第８号、まんだ編集部。
野島　稔 1980a『清滝古墳群発掘調査概要』四條畷市文化財研究調査会。
野島　稔 1980b「四條畷市奈良井遺跡（２）」『まんだ』第９号、まんだ編集部。
野島　稔 1980c「四條畷市奈良田遺跡」『まんだ』第９号、まんだ編集部。
野島　稔 1981『更良岡山古墳群発掘調査概要』四條畷市教育委員会。
野島　稔 1982『岡山南遺跡発掘調査概要』Ⅱ、四條畷市教育委員会。
野島　稔 1983『忍ケ丘駅前遺跡発掘調査概要』Ⅱ、四條畷市教育委員会。
野島　稔 1984『雁屋遺跡発掘調査概要』Ⅰ、四條畷市教育委員会。
野島　稔 1985「四條畷市南野米崎遺跡」『まんだ』第 24 号、まんだ編集部。
野島　稔 1986a『四條畷市埋蔵文化財発掘調査概要―1985 年度―』四條畷市教育委員会。

野島　稔 1986b『中野遺跡発掘調査概要』Ⅲ、四條畷市教育委員会。
野島　稔 1987a『雁屋遺跡』四條畷市教育委員会。
野島　稔 1987b『岡山南遺跡発掘調査概要』Ⅳ、四條畷市教育委員会。
野島　稔 1987c「四條畷市、南山下遺跡出土の馬形埴輪」『まんだ』第 30 号、まんだ編集部。
野島　稔 1987d「四條畷市南山下遺跡」『まんだ』第 30 号、まんだ編集部。
野島　稔 1988「四條畷市 “南山下遺跡”」『まんだ』第 35 号、まんだ編集部。
野島　稔 1993a「四條畷市忍ケ丘駅前遺跡」『まんだ』第 49 号、まんだ編集部。
野島　稔 1993b「四條畷市鎌田遺跡（一）」『まんだ』第 50 号、まんだ編集部。
野島　稔 1994a『雁屋遺跡発掘調査概要－四條畷市江瀬美町所在－』四條畷市教育委員会。
野島　稔 1994b「四條畷市鎌田遺跡（二）」『まんだ』第 51 号、まんだ編集部。
野島　稔 1994c「四條畷市・四條畷小学校内遺跡」『まんだ』第 53 号、まんだ編集部。
野島　稔 1995『南野遺跡発掘調査報告書』四條畷市教育委員会。
野島　稔 1996a「四條畷市坪井遺跡」『まんだ』第 57 号、まんだ編集部。
野島　稔 1996b「鍛冶工房のある風景」『まんだ』第 58 号、まんだ編集部。
野島　稔 1997a「五絃の琴」『まんだ』第 60 号、まんだ編集部。
野島　稔 1997b「四條畷市更良岡山遺跡（一）」『まんだ』第 62 号、まんだ編集部。
野島　稔 1997c『はにわはともだち』第 12 回特別展、四條畷市立歴史民俗資料館。
野島　稔編 2000『更良岡山遺跡発掘調査概要報告書』四條畷市教育委員会。
野島　稔・藤原忠雄・花田照也 1976『岡山南遺跡発掘調査概要』Ⅰ、四條畷市教育委員会。
野島　稔・藤原忠雄・花田照也 1977『正法寺跡発掘調査概要』四條畷市教育委員会。
野島　稔・前田　暢 1984『岡山南遺跡・中野遺跡発掘調査概要』Ⅲ、四條畷市教育委員会。
野島　稔・村上　始 2000『奈良田遺跡・奈良井遺跡発掘調査概要報告書』四條畷市教育委員会。
野島　稔・村上　始 2001『南山下遺跡発掘調査概要報告書』四條畷市教育委員会。
野島　稔・村上　始 2002『正法寺跡発掘調査概要報告書』四條畷市教育委員会。
野島　稔・村上　始・實盛良彦 2012『奈良井遺跡発掘調査概要報告書』四條畷市教育委員会。
濱田幸司編 1990『石宝殿古墳』寝屋川市教育委員会。
濱田延充 1993『長保寺遺跡』寝屋川市教育委員会。
濱田延充 1997「寝屋川市の古墳時代遺跡」『失われた古代の港』歴史シンポジウム資料、寝屋川市・寝屋川市教育委員会。
濱田延充 1998『池田西遺跡』寝屋川市教育委員会。
濱田延充 2001『楠遺跡』Ⅱ、寝屋川市教育委員会。
濱田延充 2002「太秦高塚古墳の発掘調査成果」『太秦高塚古墳とその時代』歴史シンポジウム資料、寝屋川市・寝屋川市教育委員会。
濱田延充 2009『寝屋南遺跡』寝屋川市教育委員会。
平尾兵吾 1931『北河内史蹟史話』（1973 年増補再刊）。
藤沢一夫 1962「高宮廃寺跡の発掘調査」『大阪府の文化財』大阪府教育委員会。
松岡良憲 1987『中野遺跡発掘調査概報』四條畷市教育委員会。
宮野淳一 1992『更良岡山遺跡発掘調査概要』大阪府教育委員会。
三好　玄・杉本厚典・野島　稔・深澤芳樹 2007「弥生時代後期周溝状遺構に伴う土器群」『大阪歴史博物館研究紀要』第 6 号、財団法人大阪市文化財協会。
六辻彩香編 2006『小路遺跡』Ⅲ、財団法人大阪府文化財センター。
村上　始 1997a『木間池北方遺跡発掘調査概要』四條畷市教育委員会。
村上　始 1997b『忍ケ丘駅前遺跡発掘調査概要』四條畷市教育委員会。
村上　始 2000『四條畷小学校内遺跡・中野遺跡発掘調査概要報告書』四條畷市教育委員会。
村上　始 2001a『正法寺跡発掘調査概要報告書』四條畷市教育委員会。
村上　始 2001b『南山下遺跡発掘調査概要報告書』四條畷市教育委員会。
村上　始 2001c「大阪府鎌田遺跡の調査速報」『月刊考古学ジャーナル』No.470、ニュー・サイエンス社。
村上　始 2001d「四條畷市鎌田遺跡」『まんだ』第 71 号、まんだ編集部。
村上　始 2001e「大阪府鎌田遺跡の調査速報」『祭祀考古』第 21 号、祭祀考古学会。
村上　始 2001f「四條畷市雁屋遺跡」『まんだ』第 73 号、まんだ編集部。
村上　始 2003a『奈良井遺跡発掘調査概要報告書』四條畷市教育委員会。
村上　始 2003b「大阪・中野遺跡」『木簡研究』第 25 号、木簡学会。
村上　始 2004『四條畷市内遺跡発掘調査概要報告書』四條畷市教育委員会。
村上　始 2006『一般国道 163 号の拡幅工事に伴う発掘調査概要報告書』四條畷市教育委員会。
村上　始・實盛良彦 2011「雁屋遺跡の発掘調査」『近畿弥生の会第 14 回集会京都場所発表要旨集』近畿弥生の会。
村上　始・實盛良彦 2013『中野遺跡・奈良井遺跡・南山下遺跡・岡山南遺跡発掘調査報告書』四條畷市教育委員会。
村上　始・實盛良彦編 2013『飯盛山城跡測量調査報告書』四條畷市教育委員会。
村上　始・實盛良彦 2014『四條畷市文化財調査年報』第 1 号、四條畷市教育委員会。
山口　博編 1972『四條畷市史』第 1 巻、四條畷市役所。
山口　博 1990『四條畷市史』第 4 巻、四條畷市役所。